

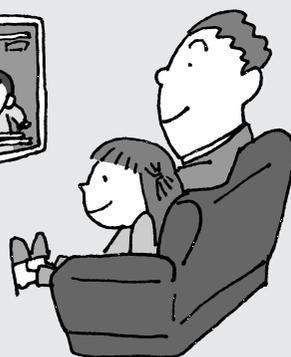
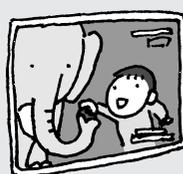
VALUESTAR

デジタル TVモデルガイド

地上デジタル、
BS・110度CSデジタル
放送を楽しむために



デジタル放送Q&A



このパソコンでデジタル放送を楽しむときのQ&A 情報を紹介します。

「テレビが映らない」、「音が出ない」などのトラブル解決情報は、このマニュアルの「PART5 Q&A」をご覧ください。

このパソコンでは、どんなテレビ放送を楽しめる？

アンテナやサービスエリアなどの環境に問題がなければ、次の3つの放送を利用できます。

- ・地上アナログ放送（今までのテレビ）
- ・地上デジタル放送
- ・BS・110度CS デジタル放送

PART 1
「このマニュアルの読み方」



受信するには、どんなアンテナが必要なの？

このパソコンで見られる3つの放送すべてを受信するには、パソコンに2本のアンテナ線を取り付けます。

アンテナの種類も確認する必要がありますので、注意してください。

PART 1
「接続する前の準備」



PART 1
「アンテナ線を接続する」



地上アナログ放送、地上デジタル放送、BS・110度CS デジタル放送をいっぺんに見られる？

できません。それぞれの視聴に使うソフト、「SmartVision」、「SmartVision DG」、「SmartVision BS」を2つ以上いっぺんに起動することはできません。

クイズ番組などの双方向番組は楽しめるの？

クイズ番組やアンケートなど、データ放送を使った視聴者参加番組も利用できます。データ送信には、電話回線やインターネット回線を使います。

PART 2
「データ放送を見る」



デジタル放送の録画はできるの？

番組によって、録画できるものとできないものがあります。

また、デジタル放送のすべての番組は一度ハードディスクに録画したら、それからコピーできないように制限がかかっています(コピーワンス)。

このパソコンでは、コピーワンスの番組も録画やDVDへの保存ができますが、再生できるのは録画したパソコンだけになります。ほかのパソコン(同機種を含む)や一般のDVDプレーヤーでの再生はできません。

PART 3
「録画と再生をする」

p.33

ハイビジョン番組の録画にはどれくらいのハードディスクが必要なの？

映像によって異なりますが、1時間のハイビジョン番組を録画すると、地上デジタル放送で約7Gバイト、BS・110度CSデジタル放送で約11Gバイトのハードディスクが必要です。

PART 3
「録画について」

p.34

画面で見られる番組表はあるの？

もちろんあります。番組表の情報は、デジタル放送の電波を通じて入手します。インターネットなどからダウンロードする必要はありません。番組表には、次のような特長があります。

- ・一週間程度先までの情報が見られます
- ・番組をダブルクリックして、予約ができます
- ・スポーツ番組延長などの番組変更にも対応しているので、安心して予約録画できます

PART 3
「番組表を使う」

p.36

PART 3
「おてがる予約をする
(番組表で予約する)」

p.40



このマニュアルの表記について

◆本文中の画面、ホームページ

本文中の画面は、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面とは多少異なることがあります。本文中に使用しているホームページは、実際にご覧になるものと異なる場合があります。

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

記載内容を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。



注意

人が障害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。



使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。

その他の指示事項は、次のマークで表しています。



チェック

してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



参照

マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。



ポイント

そのページで大事なことや、操作のヒントが書かれています。



SmartVision DGで地上デジタル放送を見るときの内容を示しています。



SmartVision BSでBS・110度CSデジタル放送を見るときの内容を示しています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

[]

[] で囲んである文字は、キーボードのキーやリモコンのボタンを指します。

DVD/CDドライブ

DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW (DVD-R/+R 2層書込み) モデルでは、DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブ (DVD-R/+R 2層書込み) ドライブのことを指します。

CD-R/RW with DVD-ROMモデルでは、CD-R/RW with DVD-ROMドライブのことを指します。

プリンタ、コネクタなど

「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。

 **「サポートナビゲーター」**

電子マニュアル「サポートナビゲーター」を起動して、各項目を参照することを示します。「サポートナビゲーター」はデスクトップの (困ったときのサポートナビゲーター) をダブルクリックして起動します。

◆このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

ご購入された製品のマニュアルで表記されているモデル名を確認してください。

液晶ディスプレイ セットモデル	液晶ディスプレイがセットになっているモデルのことで
液晶ディスプレイ 一体型モデル	液晶ディスプレイと本体が一体になっているモデルのことで
DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW (DVD-R/+R 2層書込み) モデル	DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブ (DVD-R/+R 2層書込み) (DVDスーパーマルチドライブ (DVD-R/+R 2層書込み)) を搭載しているモ デルのことで
CD-R/RW with DVD-ROMモデル	CD-R/RW with DVD-ROMドライブ (マルチブレードドライブ) を搭載してい るモデルのことで
TVモデル	テレビ/地上アナログデータ放送を見るための機能を搭載しているモデルのこ とです。
ダブルチューナ TVモデル	TVモデルのうち、ダブルチューナに対応したモデルのことで
BS/地上デジタル TVモデル	地上アナログテレビ/地上アナログデータ放送、地上デジタル放送、BS・110度CS デジタル放送を見るための機能を搭載しているモデルのことで
インスタント機能 搭載モデル	インスタント機能を搭載しているモデルのことで

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows XP、 Windows XP Home Edition	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 2
Windows、 Windows XP、 Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 2
WinDVD 5 for NEC	InterVideo® WinDVD™ 5 for NEC
DVD MovieWriter	DVD MovieWriter® for NEC Ver.4
DigitalMedia	Roxio DigitalMedia SE 7
マカフィー・ウイルススキャン	マカフィー®・ウイルススキャン
マカフィー・セキュリティセンター	マカフィー®・セキュリティセンター
マカフィー・パーソナルファイア ウォールプラス	マカフィー®・パーソナルファイアウォールプラス

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本装置の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® XP Home Edition または Microsoft® Windows® XP Professional、および本装置に添付の CD-ROM は、本装置のみでご利用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (9) あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- (10) 本装置の修理の際、故障内容により、内蔵ハードディスクおよび DVD 等のメディアに保存した番組データが再生できなくなったり、修理に時間がかかる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (11) 本装置は、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しています。
- (12) 本装置は、デジタル放送を視聴する際に使用する郵便番号、居住地域などの個人情報を記憶しています。本装置を廃棄する場合や譲渡する場合は、これらの個人情報を消去してください。

Microsoft、Windows、Outlook、Office ロゴおよび Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

bitcast およびビットキャストの名称、ロゴは、株式会社インフォシティの登録商標です。

WinDVD は InterVideo, Inc. の商標です。

SmartVision、FontAvenue、MediaGarage は、日本電気株式会社の登録商標です。

McAfee、VirusScan、マカフィーは米国法人 McAfee, Inc. またはその関係会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

巻頭

デジタル放送Q&A

巻頭

このマニュアルの表記について	ii
----------------------	----

PART

1

デジタル放送を見るための準備

1

このマニュアルの読み方	2
このパソコンで楽しめるテレビ放送	2
SmartVision DGとSmartVision BS	2
接続する前の準備	4
用意するもの	4
ケーブルテレビから視聴するときの注意	5
電話回線とインターネットに接続していることを確認する	5
アンテナ線を接続する	6
ICカードBOXを接続する	9
地上デジタル放送を見るための準備	11
SmartVision DGを起動する	11
チャンネルをスキャンする	12
地域の設定をする	13
アンテナの設定をする	14
BS・110度CSデジタル放送を見るための準備	16
SmartVision BSを起動する	16
地域の設定をする	17
アンテナの設定をする	18

PART

2

デジタル放送を楽しもう

21

デジタル放送を見る	22
パソコンでデジタル放送を見よう	22
ソフトを起動する	23
音量を調節する	27
チャンネルを切り換える	28
いま見ている番組を録画する	29

PART
2

データ放送を見る	30
データ放送って何?	30
データ放送を表示する	30
データ放送の操作	31
データ放送を見るときに注意	32

PART
3

録画と再生をする	33
録画について	34
録画するときの注意	34
番組表を使う	36
画面で見る番組表	36
番組表を受信する	36
番組表を見る	38
おてがる予約をする (番組表で予約する)	40
おてがる予約って何?	40
おてがる予約をする	41
予約の確認や変更、取り消しをする	43
予約の結果を確認する	44
予約するときの注意	45
録画した番組を再生する	46
再生の方法	46
録画した番組を削除、整理する	47
録画した番組をDVDに保存する	50
番組をエクスポートする	50
DVDに保存する	53
DVDに保存した番組を再生する	55
さかのぼり録画をする	57
さかのぼり録画って何?	57
タイムシフトモードにする	57
見ている番組を操作する	58
さかのぼり録画をする	58

PART

4

一歩すすんだテレビ操作

59

番組を検索して予約する	60
検索できる番組	60
検索した番組を予約する	60
番組表を使わないで予約する	62
予約実行後の動作を設定する	63
視聴予約をする	65
ラジオ放送、有料放送について	67
ラジオ放送を聴く	67
有料放送を見る	67
その他の番組サービスについて	68
字幕や副音声などのサービスを利用する	68

PART

5

Q&A

69

テレビがうまく見られないときには	70
SmartVision DG、SmartVision BSが起動できない	70
テレビが映らない、SmartVision DGのチャンネルスキャンで 放送局が見つからない	70
音が出ない、音が大きすぎる	72
映像が乱れる（コマ落ちする）	73
録画ができない	75
視聴予約や録画予約ができないときには	76
予約設定ができない	76
視聴予約した番組が開始されない	76
VIDEOリストに録画した番組が見あたらない	78
データ放送／番組表などの受信がうまくいかないときには	79
受信できない	79
データ放送が表示できない	80
リモコンがうまく動かないときには	81
リモコンを操作しても反応がない、動きが悪い	81
リモコンに飲み物をこぼしてしまった	81
その他	82
パソコンの電源が勝手に入ってしまう	82

付録 **83**

リモコンで操作する	84
デジタル放送を見るときに使用するボタン	84
リモコンで起動/終了する	85
リモコン操作一覧	86
個人情報を消去する	88
データを消去する	88

索引 **90**

P A R T

1

デジタル放送を見るための準備

アンテナやICカードBOXなどを接続して、デジタルTV放送を見るための準備をしましょう。

地上デジタル放送を見るときに必要な「SmartVision DG」、BS・110度CS デジタル放送を見るときに必要な「SmartVision BS」の設定もここでおこないます。

PART 1

デジタル 放送を 見るための 準備

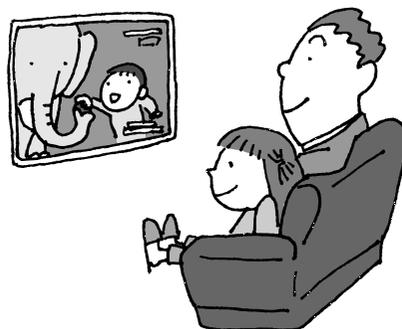
このマニュアルの読み方

まず始めに、このマニュアルを読む上で注意していただきたいことを説明します。

このパソコンで楽しめるテレビ放送

このパソコンでは、地上アナログ放送、地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送の3つのテレビ放送が楽しめます。

- 地上アナログ放送
今までのテレビ放送です。
- 地上デジタル放送
2003年12月から始まった、新しいテレビ放送です。今までのアナログ放送に比べて、デジタル放送になっているため、高画質、高音質です。また、データ放送などの新しいサービスが受けられるのも特長です。
- BS・110度CSデジタル放送
デジタルで放送されている衛星放送です。このパソコンでは、BSデジタル放送と「スカイパーフェクTV! 110」の番組が見られます。地上デジタル放送と同じく、高画質、高音質、データ放送などの特長があります。



参照

地上アナログ放送の見方→『パソコンでテレビを楽しむ本』

このうち、このマニュアルでは、地上デジタル放送と、BS・110度CSデジタル放送を楽しむ方法を説明しています。

SmartVision DGとSmartVision BS

地上デジタル放送を見るには「SmartVision DG」、BS・110度CSデジタル放送を見るには「SmartVision BS」というソフトを使います。



SmartVision DG



SmartVision BS

■ マニュアルの画面について

SmartVision DGとSmartVision BSは基本的な使い方やボタンが同じなため、このマニュアルではまとめて説明をしています。

マニュアルの説明で使っている画像(画面写真)は、SmartVision DGのもですが、特に注意書きがない限り、SmartVision BSも同じように操作できます。

見ているテレビ放送に合わせて、SmartVision DGまたはSmartVision BSを操作してください。

■ マニュアルの説明について

マニュアルの説明を、次のマークで分けています。何もマークが付いていない説明は、両方に共通の内容です。



地上デジタル放送のみの内容を表しています。



BS・110度CSデジタル放送のみの内容を表しています。

● 表記の例

2 アドバンスモードに切り換える

3  (地上D)をクリック 

 (BS/CS)をクリック 

4  をクリック



SmartVision DGのときの操作

SmartVision BSのときの操作

データ放送の画面が表示されます。

PART 1

デジタル 放送を 見るための 準備

接続する前の準備

接続を始める前に必要なものを準備しておきましょう。

用意するもの

次のものをご用意ください。

■ このパソコンに添付されているもの

- ICカードBOX(1個)



- B-CASカード(1枚)



- BS・110度CSデジタル放送パンフレット/加入契約申込書

■ このパソコンに添付されていないもの

お客様でご用意ください。

地上デジタル放送を見るために必要なもの

- UHFデジタル対応アンテナ(共同住宅設備または、ベランダなどに設置するタイプいずれか)
- アンテナ線(地上アナログ放送の接続が終わっていない場合)

BS デジタル放送を見るために必要なもの

- BS・110度CSデジタルアンテナ(共同住宅設備または、ベランダなどに設置するタイプいずれか)
- アンテナ線

地上デジタル放送はアナログ放送対応のUHFアンテナでそのまま受信できる場合とできない場合があります。また、お住まいの地域やアンテナの向きなどにより受信状態が良好でないことがあります。アンテナの調節やブースターの取り付けなどは、お買い上げの販売店などにお問い合わせください。

- 従来のBSアンテナでは、一部BSデジタル放送を受信できないものもあります。BSデジタル放送対応アンテナを使用されることをおすすめします。
- 110度CSデジタル放送をご覧になるには、対応したアンテナが必要です。また、加入契約をする必要があります。

必要に応じて用意するもの

- ・アンテナ線の先にF型コネクタプラグが付いていない場合
 - ストレート形状のF型コネクタプラグ



- ・アンテナ線を分配したい場合
 - 分配器
- ・BS・110度CSデジタル放送など異なる周波数帯の電波を分波したい場合
 - 分波器
- ・地上アナログテレビ放送と電波を混同する場合(地上デジタル放送のみ)
 - 混合器
- ・その他の機器を接続する場合
 - 接続する機器の入出力端子に適応したケーブル(必要本数)

ポイント

その他の機器のケーブルは、機器に添付されている場合もあります。接続する機器のマニュアルをご覧ください。

ケーブルテレビから視聴するときの注意

ケーブルテレビから地上デジタル放送やBS・110度CSデジタル放送を受信できるかどうかは、ケーブルテレビ事業者によって異なります。加入しているケーブルテレビ事業者にお問い合わせください。

ポイント

地上デジタル放送の電波をそのまま伝送している場合は受信可能です。

電話回線とインターネットに接続していることを確認する

双方向サービスに関する情報などは、番組により電話回線またはインターネットを使って送信します。パソコンと電話回線が接続されていること、およびインターネットに接続されていることをご確認ください。

電話回線やインターネットとの接続方法については、『準備と設定』の第5章、第6章をご覧ください。

チェック

SmartVision DG、SmartVision BSの使用中は、必ず電話回線をモデムに接続しておいてください。なお、回線使用中は、電話の接続先によって電話料金がかかる場合がありますのでご注意ください。また、ADSLなどインターネットの接続にLANを使用している場合は、LANケーブルをLANコネクタに接続しておいてください。

PART 1

デジタル 放送を 見るための 準備

アンテナ線を接続する

パソコン本体背面にアンテナ線を接続します。

ここでは、分配器を使ってアンテナ線を接続する方法について説明しています。

■ アンテナ線を接続するときの注意

- ・ アンテナ線はこのパソコンには添付されていません。お近くの電気店などでお買い求めください。
- ・ アンテナ線を分配したり、分波したりするときは、市販の分配器などを用意してください。

1 パソコンや周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルを外す

2 壁などのアンテナコンセントに分配器を接続し、アンテナ線を接続する

このパソコンで地上デジタル放送とBSデジタル放送を見るときは、アンテナコンセントに分配器を接続してからアンテナ線を接続してください。

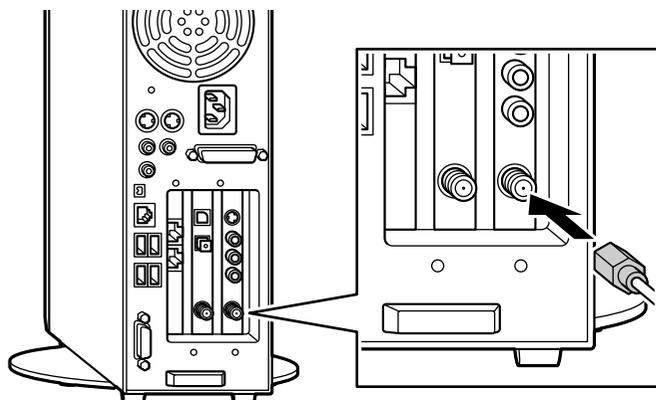
3 アンテナ線を接続する

● 地上デジタル放送を見る場合

地上アナログ放送を見るためにアンテナ線を接続している場合は、この手順は必要ありません。

- ① 本体背面の地上デジタル/地上アナログアンテナ端子(Ψ)にアンテナ線のF型コネクタプラグを差し込む

VALUESTAR L



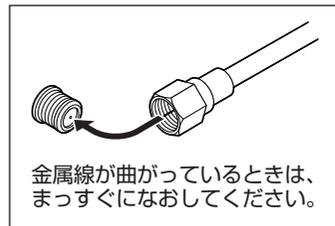
📖 参照

アンテナ線にF型コネクタプラグを取り付ける方法→『準備と設定』付録の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」

🔍 チェック

モデルによりボードやコネクタの位置は異なります。

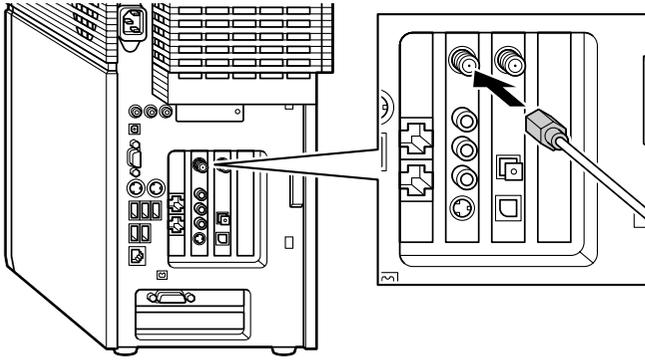
アンテナ端子中心部の小さな穴に、F型コネクタプラグの中心にある金属線を差し込んでください。



金属線が曲がっているときは、まっすぐになおしてください。

金属線は折れやすいので、ていねいに扱ってください。

VALUESTAR X

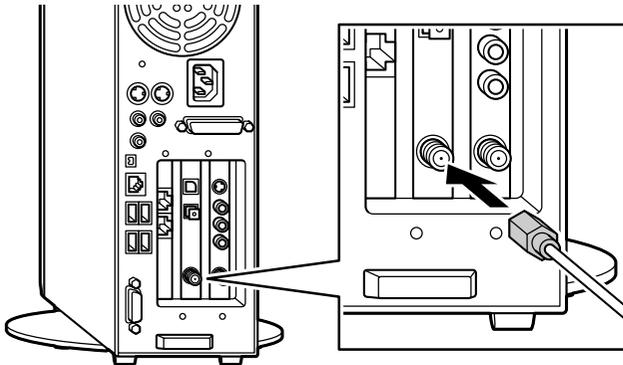


②F型コネクタプラグの先端のネジを右へまわし、止まるまでしっかり固定する

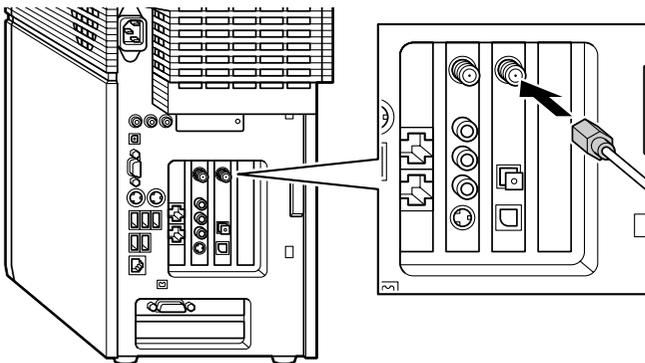
●BSデジタル放送を見る場合

①本体背面のBS/CSアンテナ端子()にアンテナ線のF型コネクタプラグを差し込む

VALUESTAR L



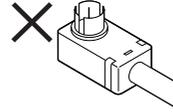
VALUESTAR X



②F型コネクタプラグの先端のネジを右へまわし、止まるまでしっかり固定する

4 手順1で外した電源ケーブルを接続しなおす

！チェック



この形状のプラグをパソコン側のコネクタに取り付けることはできません。ノイズの影響を受けやすくなり、正常に受信できないことがあります。

地上デジタル放送を受信するためには、UHF帯域(13ch～62ch)に対応した環境とアンテナが必要です。ケーブルテレビをご利用の場合、地上デジタル放送に対応しているかどうかケーブルテレビ事業者にお問い合わせください。

■ 安定して受信をするために

安定した受信状態を確保するために、アンテナの接続や設置に関して次の点に気を付けてください。

- ・ アンテナ線は、キーボードやディスプレイの接続ケーブルや電源コードからできるだけ離して設置してください。
- ・ 室内アンテナは、受信レベルが低かったり、電波妨害を受けやすかったりするため、できるだけ使用しないでください。

PART 1

デジタル
放送を
見るための
準備

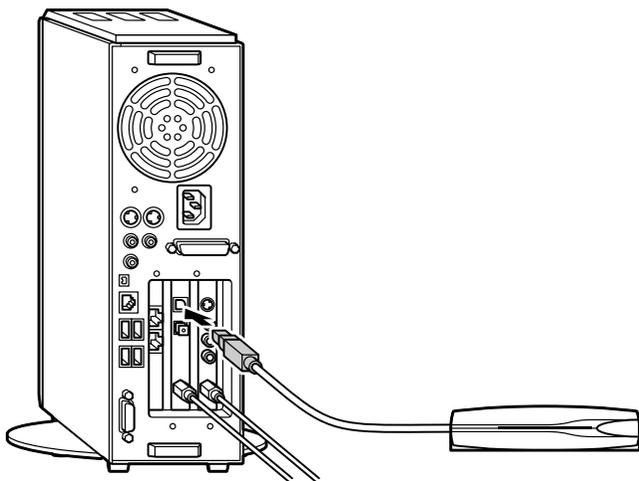
ICカードBOXを接続する

本体背面のBS・110度CSデジタルチューナボードにICカードBOXを接続し、B-CASカードをセットします。B-CASカードはデジタル放送を視聴したり各種サービスを利用するために必要なカードです。

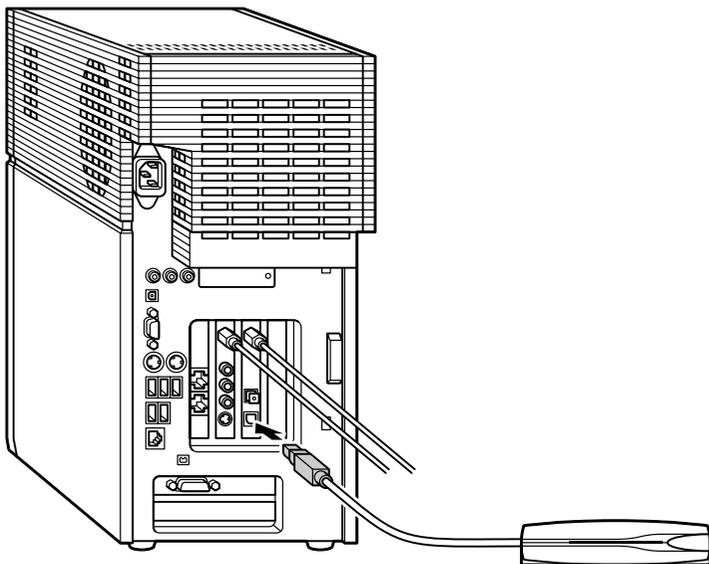
■ ICカードBOXを接続する

1 ICカードBOXの背面から出ている接続ケーブルを、本体背面のICカードBOX接続端子(Ⓜ)に接続する

VALUESTAR L



VALUESTAR X



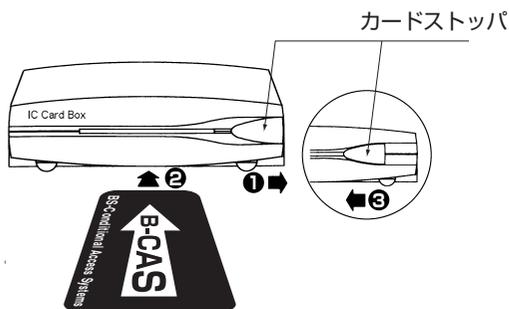
● チェック

- ICカードBOXは、地上デジタル放送とBS・110度CSデジタル放送の受信に共通で使用します。
- ICカードBOXは、常に接続しておいてください。
- B-CASカードをセットしないと、放送を視聴したり、その他の放送サービスを受けることができません。

■ B-CASカードをセットする

B-CASカードは必ずセットしてください。セットしていないと、BS/地上のすべてのデジタル放送が視聴できません。

- 1 ICカードBOXのカードストップを右側にスライドさせ、ロックを解除する
- 2 絵柄表示面を上にして、B-CASカードの矢印とセットする方向を合わせ、奥までしっかりと押し込む
- 3 ICカードBOXのカードストップを左側にスライドさせ、ロックする



B-CASカードを登録する

B-CASカードは、デジタル放送の各種サービスを利用するときに必要なカードです。サービスを受けられるようにするには、B-CASカードのユーザー登録が必要です。B-CASカードに添付されている「ユーザー登録ハガキ」に必要事項を記入して、返送してください。その際、「ご登録に際して」欄の「はい」に○を付けることをおすすめします。詳しくは、B-CASカードに添付されている説明書をご覧ください。

● チェック

- このパソコン専用のB-CASカード以外のものをセットしないでください。
- B-CASカードは、記載されている「使用許諾契約約款」の内容を読み、了解された上で台紙からはがしてください。
- B-CASカードの取り扱いについて、次のことにご注意ください。
 - ・裏面の金メッキされた端子に手を触れないでください。
 - ・折り曲げたり、変形させたり、傷を付けしないでください。
 - ・上に重いものを載せたり、踏みつけたりしないでください。
 - ・ぬれた手で触ったり、水をかけたりしないでください。
 - ・分解・加工しないでください。
- 裏向きや逆方向からB-CASカードをセットしないでください。セットする方向を間違えると、B-CASカードが機能せず、デジタル放送を視聴できません。
- B-CASカードは、常時セットしたままにしておいてください。取り出す場合は、先にパソコンの電源を切り、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いた後に、B-CASカードを取り出してください。
- B-CAS用ユーザー登録はがきは、B-CASカードをセットした後、必要事項をご記入の上投函してください。

- B-CASカードの所有権は、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ(略称:B-CAS)に帰属します。カードの登録をすると、カードシステムのバージョンアップを無料で受けることができます。
- カードを紛失するなどして再発行する場合は、再発行費用がかかります。

📌 ポイント

限定受信システム(CAS: Conditional Access System)とは、特定のお客様にかぎって、番組の視聴ができるようにするシステムです。

PART 1

デジタル 放送を 見るための 準備

地上デジタル放送を見るための 準備

地上デジタル
放送

必要な機器との接続が完了したら、SmartVision DGで番組を見るための準備をします。

SmartVision DGを起動する

SmartVision DGを起動するときは、次のソフトを終了してください。

- ・地上アナログテレビソフト(SmartVision、bitcast browser*)
- ・地上アナログデータ放送ソフト(ADAMSナビ、もじぞう*)
- ・BS・110度CSデジタルテレビソフト(SmartVision BS)
- ・WinDVD 5 for NEC
- ・かんたんAV視聴ソフト「MediaGarage」(メディアガレージ)

※添付モデルのみ

1 「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「映像」-「テレビ・ビデオ」-「地上デジタル放送を見る」-「SmartVision DG」の「起動する」をクリック

SmartVision DGは、「スタート」-「すべてのプログラム」-「Smart Vision DG」-「SmartVision DG」から起動することもできます。

！チェック

SmartVision DGを起動中にファイルアクセスが発生すると、マカフィー・ウイルススキャンなどのセキュリティソフトがリアルタイムにファイルスキャンをおこなうことがあります。この影響で画面が乱れる(コマ落ちする)ことがあります。

📖 参照

PART5の「映像が乱れる(コマ落ちする)」(p.73)

！チェック

SmartVision DG起動中に、別のユーザーアカウントで地上アナログテレビや地上アナログデータ放送ソフトを起動しないでください。

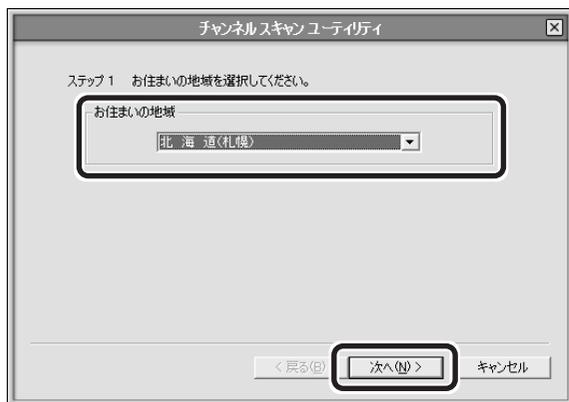
動作が遅くなったり画面が乱れる場合があります。

SmartVision DGを利用できる解像度と表示色は「1,024×768 ピクセル、中(16ビット)以上」です。

チャンネルをスキャンする

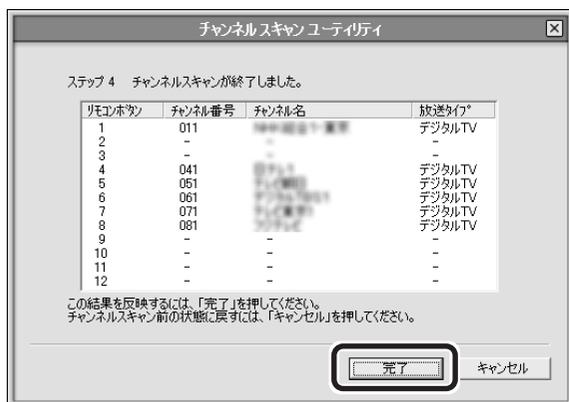
はじめて起動したときには次の画面でチャンネルスキャンをおこな
い、居住地域によって異なる受信可能な放送局一覧とデフォルトプリ
セット番号を決定します。

1 お住まいの都道府県名を一覧から選んで「次へ」をクリック



この後、設定した内容を確認し、さらに「次へ」をクリックするとチャン
ネルスキャンが始まります。チャンネルスキャンが終了した後、次の画
面に、取得した情報が表示されます。

2 「完了」をクリック



SmartVision DGが起動します。

！チェック

初回起動後もSmartVision DGの設
定ウィンドウの「プリセットチャン
ネル」-「チャンネルスキャン」タブま
たは「スタート」-「すべてのプログラ
ム」-「SmartVision DG」-「チャン
ネルスキャンユーティリティ」から
チャンネルスキャンをやりなおせま
す。

次の場合にスキャンが必要になりま
す。

- 受信地域が変わった
- SmartVision DGの再インストー
ルまたはパソコンの再セットアッ
プをした
- 放送局やチャンネルが増えた

スキャン中に予約の開始時刻がきた
場合は、その予約は実行されません。

！チェック

スキャン結果はリモコンのボタンが
割り当てられたチャンネルのみ表示
されます。ここに表示されないチャ
ンネルも視聴できることがあります。

地域の設定をする

チャンネルスキャンが終了すると、次の画面が表示されます。

1 「OK」をクリック



「初期設定」画面が表示されます。

2 地域の設定をする

- ① お住まいの地域の郵便番号を入力する
これ以降、番組を受信するときに、番組によっては入力した郵便番号の地域のデータ(天気など)が自動的に表示されます。
- ② お住まいの都道府県名(地域名)を一覧から選ぶ
- ③ 「OK」をクリック



次に、良好な状態で受信できるようにアンテナを調節します。

ポイント

次回から表示させないようにする場合は、「次回起動時、このダイアログを表示しない。」をクリックして☑にしてから、「OK」をクリックしてください。

チェック

先に、SmartVision BSで地域を設定している場合は、手順2の画面は表示されません。次のページの「アンテナの設定をする」に進んでください。

ポイント

後から設定しなおす場合は、設定ウィンドウの「個人情報」-「地域」タブで再設定できます。

参照

地域の再設定をする→オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「個人情報」-「地域の設定をする」

アンテナの設定をする

「受信レベル」の調節をおこないます。

1 ノーマル をクリック



2 (設定) をクリック



設定ウィンドウが表示されます。

3 「DG詳細」をクリックし、「受信設定」タブをクリック



4 アンテナの向きを調節する

アンテナの向きを調節していくと受信状態に「受信レベル:中」あるいは「受信レベル:高」と表示されます。その状態で受信レベルが最大となるようにアンテナの向きを調節して、アンテナを固定します。

5 「OK」をクリック

これで、地上デジタル放送を見るための設定は完了です。

！チェック

受信レベルについては、目安として60以上になるように調節してください。アンテナの受信レベルは、各局、初期受信周波数・天候・季節・受信している地域(アンテナの設置場所)などによって異なります。

「音を鳴らす」をにすると、現在の受信レベルが「53」以上で音が鳴ります。

👉ポイント

より詳しく、UHF帯のチャンネル(13~62ch)それぞれの受信レベルを次の手順で確認できます。

1. SmartVision DGを終了する
2. 画面右下のを右クリックして表示されるメニューから「SmartVision DG起動」-「アンテナレベル確認」を選ぶ
3. アンテナレベル確認画面の「物理チャンネル」でチャンネルを選び、「実行」をクリック

PART 1

デジタル 放送を 見るための 準備

BS・110度CSデジタル放送を 見るための準備

BSデジタル
放送

必要な機器との接続が完了したら、SmartVision BSで番組を見るための準備をします。

SmartVision BSを起動する

SmartVision BSを起動するときは、次のソフトを終了してください。

- ・地上デジタルテレビソフト(SmartVision DG)
- ・地上アナログテレビソフト(SmartVision、bitcast browser*)
- ・地上アナログデータ放送ソフト(ADAMSナビ、もじぞう*)
- ・WinDVD 5 for NEC
- ・かんたんAV視聴ソフト「MediaGarage(メディアガレージ)」

※添付モデルのみ

1 「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「映像」-「テレビ・ビデオ」-「衛星デジタル放送を見る」-「SmartVision BS」の「起動する」をクリック

SmartVision BSは、「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision BS」-「SmartVision BS」から起動することもできます。

次の画面が表示されます。

2 「OK」をクリック



SmartVision BSの画面が表示されます。

！チェック

SmartVision BSを起動中にファイルアクセスが発生すると、マカフィー・ウイルススキャンなどのセキュリティソフトがリアルタイムにファイルスキャンをおこなうことがあります。この影響で画面が乱れる(コマ落ちする)ことがあります。

📖 参照

PART5の「映像が乱れる(コマ落ちする)」(p.73)

📌ポイント

次回から表示させないようにする場合は、「次回起動時、このダイアログを表示しない。」をクリックして☑にして、「OK」をクリックしてください。

SmartVision BSを利用できる解像度と表示色は「1,024×768 ピクセル、16bit以上」です。

！チェック

地上アナログテレビ(SmartVision)や地上デジタルテレビ(SmartVision DG)の録画をおこなっていると、SmartVision BSを起動できません(予約録画で、SmartVisionを起動せずに地上アナログテレビを録画している場合を除く)。ほかのソフトでの録画を取り消してから起動してください。

地域の設定をする

はじめて起動したときには次のような初期設定画面が表示されます。

1 地域の設定をする

- ① お住まいの地域の郵便番号を入力する
これ以降、番組を受信するときに、番組によっては入力した郵便番号の地域のデータ(天気など)が自動的に表示されます。
- ② お住まいの都道府県名(地域名)を一覧から選ぶ
- ③ 「OK」をクリック

初期設定

半角数字で、郵便番号を入力してください

郵便番号(〒) 111 - 1111

お住まいの都道府県を選択してください

都道府県(↓) 北海道

使用するモデムを選択して下さい

モデム(M) SoftK56 Data Fax

OK キャンセル

次に、接続したアンテナが良好な状態で受信できるようにします。

● チェック

先に、SmartVision DGで地域を設定している場合は、手順1の画面は表示されません。次のページの「アンテナの設定をする」から始めてください。

👉 ポイント

後から設定しなおす場合は、設定ウィンドウの「個人情報」-「地域」タブで再設定できます。

📖 参照

地域の再設定をする→オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「個人情報」-「地域の設定をする」

アンテナの設定をする

「アンテナ電源」の設定と「受信レベル」の調節をおこないます。

1 ノーマル をクリック



2 (設定) をクリック



3 「アンテナ電源」の設定をする

①「BS/CS詳細」をクリック

②「受信設定」タブをクリック

③アンテナ電源を選ぶ

・ +15V 供給

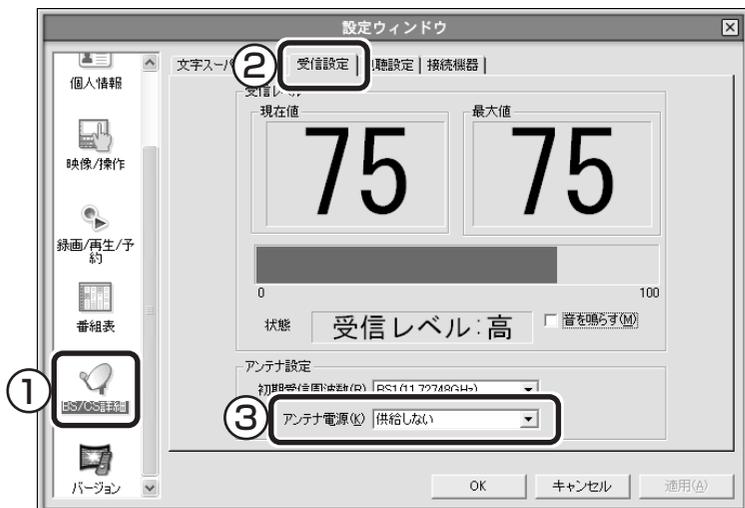
BS・110度CSデジタルチューナボードとBSアンテナを直接接続している場合に設定します。

・ 供給しない

マンションなどの共聴アンテナを使用している場合や、ブースターなどの別の機器から電源が供給されている場合に設定します。

！チェック

- ご購入時は、アンテナ電源が「供給しない」に設定されています。
- 「初期受信周波数」は通常、変更の必要はありません。
- 「+11V供給」は将来使用する場合がありますが、通常は使用しません。



4 アンテナ電源を変更したときは「適用」をクリック

続いて、アンテナの受信レベルを調節します。

5 アンテナの向きを調節する

アンテナの向きを調節していくと受信状態に「受信レベル:中」あるいは「受信レベル:高」と表示されます。その状態で受信レベルが最大となるようにアンテナの向きを調節して、アンテナを固定します。

6 「OK」をクリック

これで、BSデジタル放送を見るための設定は完了です。

！チェック

受信レベルについては、目安として65以上になるように調節してください。アンテナの受信レベルは、初期受信周波数・天候・季節・受信している地域(アンテナの設置場所)などによって異なります。

「音を鳴らす」をにすると、現在の受信レベルが「53」以上で音が鳴ります。

P A R T

2

デジタル放送を楽しもう

さっそく、デジタル放送を見てみましょう。
見るだけでなく、放送中の番組を一時停止したり、巻き戻したり
できます。また、データ放送を楽しむこともできます。

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

PART 2

デジタル 放送を 楽しもう

デジタル放送を見る

準備が終わったら、いよいよデジタル放送を見てみましょう。基本は、普通のテレビと同じです。

■ Visualボタンについて

Visualボタンの付いているディスプレイでは、Visualボタンを押して、Visualモードにできます。Visualモードは、テレビやDVDをより鮮やかに楽しむための映像鑑賞モードです。

⚠ 注意



- ディスプレイをご使用になる際は、周囲を十分に明るくしてご使用ください。
- Visualモード使用時は、画面表示がより明るくなるため、周囲を十分明るくし、なるべく離れてご使用ください。

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す映像を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいるという報告があります。こうした症状のある方は、VisualモードをOFFにしてご使用ください。また、Visualモード使用中にこのような症状が起きた場合は、すぐにご使用を中止して医師の診察を受けてください。

DVD再生あるいはTV、VideoCDなどをご覧いただく以外の場合はVisualモードOFFでのご使用をおすすめします。

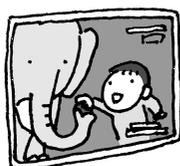
- SmartVision DG、SmartVision BSを起動する前に、音量を確認し、調節してください。



参照

- Visualボタンについて→ディスプレイに添付のマニュアル
- 音量の設定について→「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「サウンド機能」

パソコンでデジタル放送を見よう



デジタル放送と言っても、特別に構えることはありません。チャンネルや音量を切り換えたりする操作は普通のテレビと同じです。

ソフトを起動する

ここでは、デジタル放送を見るときに基本的な操作を説明します。

■ SmartVision DGを起動する

地上デジタル放送

1 「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「映像」-「テレビ・ビデオ」-「地上デジタル放送を見る」-「SmartVision DG」の「起動する」をクリック

「SmartVision DG」が起動します。

「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision DG」-「SmartVision DG」をクリックしても起動できます。



SmartVision DGを終了するときには、画面右上の[X]をクリックします。

■ SmartVision BSを起動する

BSデジタル放送

1 「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「映像」-「テレビ・ビデオ」-「衛星デジタル放送を見る」-「SmartVision BS」の「起動する」をクリック

「SmartVision BS」が起動します。

「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision BS」-「SmartVision BS」をクリックしても起動できます。



SmartVision BSを終了するときには、画面右上の[X]をクリックします。

! チェック

システムの状態によっては、画面が乱れる(コマ落ちする)ことがあります。

📖 参照

画像が乱れたときの対応方法→PART5の「映像が乱れる(コマ落ちする)」(p.73)

! チェック

システムの状態によっては、画面が乱れる(コマ落ちする)ことがあります。

📖 参照

画像が乱れたときの対応方法→PART5の「映像が乱れる(コマ落ちする)」(p.73)

■ BS/CS1/CS2を切り換える

BS
デジタル
放送

SmartVision BSでは、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送(CS1、CS2)を見ることができます。
画面左にあるソースタブで切り換えます。



CS2
CS1
BS

110度CSデジタル放送スカイパーフェクTV!110を表示します。

BS デジタル放送を表示します。

■ 見ている番組を操作する

このパソコンでデジタル放送を見るときに「タイムシフト機能」を使うと、いま見ている番組をビデオのように巻き戻したり一時停止をしたりできます。

タイムシフト機能を使うには、あらかじめ、画面右の「タイムシフト」をクリックして、「タイムシフトモード」にしておく必要があります。

! チェック

110度CSデジタル放送をご覧になるには、各放送局との契約が必要です。

! チェック

タイムシフトモードで見えていなかった番組は操作できません。

📖 参照

タイムシフトモードについて→PART3の「さかのぼり録画をする」(p.57)

■ 画面を切り換える

初回起動時は、画面は視聴に必要な最小限の機能が表示された「スリムモード」になっています。

1 「画面モード切替タブ」の **□ノーマル** (ノーマル) をクリック



画面が「ノーマルモード」に切り換わります。



■ 画面モードについて

SmartVision DG、SmartVision BSには、フルスクリーン/スリム/ノーマル/アドバンストの4つの画面モードがあります。

「画面モード切替タブ」をクリックして、目的に合った画面に切り換えることができます。



画面モード	説明
フルスクリーン	ディスプレイ全体に映像を表示します。マウスを左クリックすると元のモードに戻ります。
スリム	チャンネル切り換えや音量の調節など、視聴に必要な最小限の機能のモードです。ほかのモードよりも小さな画面で表示されます。
ノーマル	テレビ視聴の基本的な操作ができます。
アドバンスト	基本的な操作に加えて、データ放送の操作や、さまざまなサービスの操作ができます。

● チェック

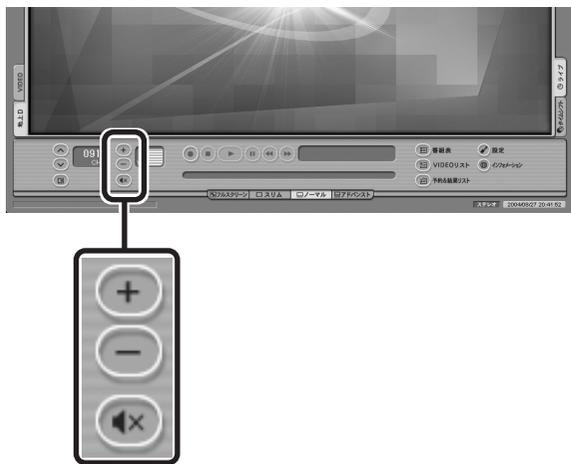
このマニュアルでは、基本的に「ノーマルモード」の画面を使って、各機能を説明しています。画面モードが異なる場合は、ノーマルモードに切り換えてご覧ください。

音量を調節する

音量の調節には、音声コントロールを使います。
また、リモコンの【音量調節】(+)、(-)を押しても調節できます。

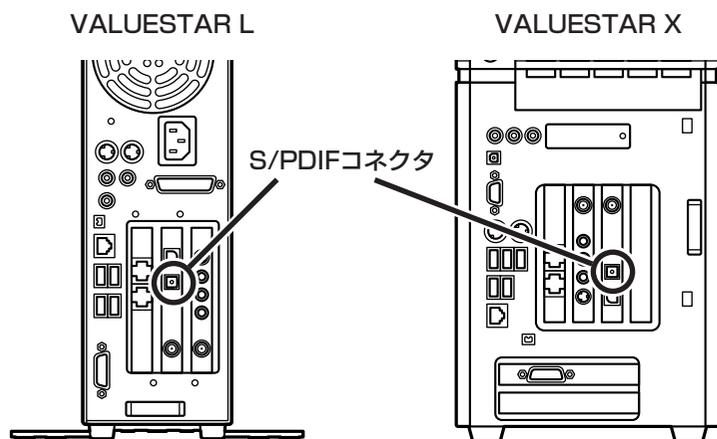
1 +、- をクリック

音量が上下します。また、MUTE をクリックすると音量が最小になります(ミュート)。



■ S/PDIFコネクタについて

5.1chのサラウンドなどを利用する場合は、パソコンの背面のBS・110度CSデジタルチューナーボードにあるS/PDIFコネクタに、サウンドの規格に対応したAVアンプなどを取り付けてください。取り付け方法は各機器のマニュアルをご覧ください。



！チェック

- 音声コントロールとは別に、パソコンのスピーカの音量を調節できます。スピーカの音量が最小になっていると、音声コントロールを調節しても音量が大きくなりません。
- 音声コントロールで音量を最大にしてもテレビの音が小さいときは、パソコンのスピーカの音量を上げてください。スピーカの音量を調節しても、音声コントロールの音量(VOLの表示)は変化しません。

📖 参照

- パソコンのスピーカの音量を調節する→『準備と設定』第4章の「音量を調節する」
- リモコンの使い方について→付録の「リモコンで操作する」(p.84)

チャンネルを切り換える

チャンネルを切り換えるには、チャンネルコントロールを使います。また、リモコンの【チャンネル/番号】(①~⑫)を押しても切り換えられます。

1 CH をクリックして表示されるチャンネルリストから、チャンネルをクリック

チャンネルが切り換わります。



SmartVision BSのご購入時のプリセット設定について



SmartVision BSのチャンネルは、ご購入時は、次のように設定されています。

キーボード	リモコン	BS	CS1	CS2	
Ctrl+	1	【1】	101CH	1CH	100CH
	2	【2】	102CH	990CH	110CH
	3	【3】	103CH	25CH	123CH
	4	【4】	141CH	未設定	128CH
	5	【5】	151CH	55CH	250CH
	6	【6】	161CH	未設定	160CH
	7	【7】	171CH	未設定	170CH
	8	【8】	181CH	80CH	182CH
	9	【9】	191CH	91CH	194CH
	0	【10】	200CH	未設定	190CH
	-	【11】	未設定	未設定	235CH
	^	【12】	未設定	未設定	未設定

ポイント

ほかにも、次の方法でチャンネルを切り換えられます。

- ・ 、 をクリックする
- ・ の欄をクリックして、キーボードでチャンネル番号を入力する
- ・ 番組表を表示して、見たい放送局名をクリックする
- ・ キーボードの【Ctrl】を押しながら【↑】、【↓】を押す
- ・ リモコンの【チャンネル切換】を押す

参照

リモコンの使い方について→付録の「リモコンで操作する」(p.84)

参照

プリセット設定を変更する→オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「プリセットチャンネル」-「プリセットチャンネルの設定を変更する」

チェック

BS/広帯域CSデジタル放送運用規定(ARIB)にしたがっているため、CS1、CS2では、現在放送されていないチャンネルがプリセットに設定されていることがあります。

いま見ている番組を録画する

ビデオと同じように、見ている番組をすぐに録画できます。

1 (録画)をクリック



録画が始まります。

2 録画をやめたいところで (停止)をクリック



これで録画ができました。録画した番組を見る方法は、PART3の「録画した番組を再生する」(p.46)をご覧ください。

！チェック

デジタル放送の録画には、番組によって録画できないものがあるなどの制限があります。また、地上アナログ放送の録画よりも、多くのハードディスク容量が必要になります。詳しくは、PART3の「録画について」(p.34)をご覧ください。

👉ポイント

- (録画)をクリックしてから、実際に録画が始まるまで、少しの間があるので、「さかのぼり録画」で巻き戻してから録画をするほうが確実です。
- (録画)を連続してクリックすると、録画時間を設定できます。

📖参照

さかのぼり録画について→PART3の「さかのぼり録画をする」(p.57)

PART 2

デジタル
放送を
楽しもう

データ放送を見る

データ放送で、最新のニュースや天気予報など、多彩な情報を手に入れましょう。双方向サービスもあります。

データ放送って何？

データ放送は、文字や画像で、いろいろな情報を表示する番組です。テレビ放送に関連した内容を表示する「番組連動データ放送」と、独自の情報を表示する「独立データ放送」(BSデジタル放送のみ)があります。

データ放送では、通信回線を使ってクイズやアンケートに参加できたり、オンラインショッピングができる双方向サービスも利用できます。

ポイント

SmartVision DG、SmartVision BSは、日本電気(株)のフォント「FontAvenue」を使用しています。

データ放送を表示する

1 表示している番組がデータ放送かどうか確認する

データ放送の場合は、インジケータに「データ連動放送中」と表示されます。



チェック

- データ放送を見るときは、ライブモードにしてください。
- 録画済み番組では、双方向サービスを利用できません。
- データ放送の画面が表示されるまでに、しばらく時間がかかる場合があります。
- ラジオ放送や独立データ放送では、「データ連動放送中」は表示されません。

2 アドバンストモードに切り換える

- 3 (地上D)をクリック
 (BS/CS)をクリック

4 をクリック



データ放送の画面が表示されます。

参照

ライブモードに切り換える→PART3の「タイムシフトモードにする」(p.57)

参照

アドバンストモード画面に切り換える→このPARTの「画面モードについて」(p.26)

ポイント

キーボードの【D】やリモコンの【d】を押してもデータ放送画面を表示できます。

データ放送の操作



データ放送は、アドバンスモードの画面、リモコン、キーボードで操作できます。

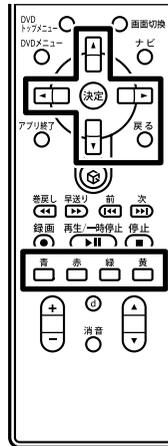
それぞれ、次のように操作します。

数字を入力するときは、キーボードの【0】～【9】を使用します。

画面上のボタン



リモコン



チェック

データ放送の画面を直接マウスでクリックして操作することはできません。

参照

リモコンの使い方→付録の「リモコンで操作する」(p.84)

画面上のボタン	リモコン	キーボード	操作の内容
	【矢印(▲▼◀▶)】	【↑】【↓】【←】【→】	データ放送画面の項目を移動します。
	【決定】	【Enter】	選んだ項目を決定します。
	【戻る】	【BackSpace】	ひとつ前の画面に戻ります。
	【青】	【B】	データ放送画面の、それぞれの色の項目(ボタン)を直接選びます。
	【赤】	【R】	
	【緑】	【G】	
	【黄】	【Y】	

■ 文字を入力する

地上デジタル放送

データ放送では文字入力が必要な場合があります。画面の指示にしたがって操作すると、文字列をキー入力できるようになります。

1 キーボードから文字を入力し、「OK」をクリック



データ放送を見る時の注意

- ・録画したデータ放送番組を再生して見る場合、データ放送の一部の操作ができません。また、通話回線を使用したデータの送受信ができません。
- ・データ放送を見る時は、ライブモードにしてください。タイムシフトモードではデータ放送を表示できません。
 - 連動データ放送の場合、映像と音声のみになります。
 - 独立データ放送分の場合、自動的にライブモードに切り換わりません。
- ・データ放送の番組は、チャンネルを切り換えてすぐに表示されないことがあります。すべてのデータが表示されるまで、チャンネルを切り換えないようにしてください。

！チェック

データ放送の文字が見つからないときは「データ表示優先モード」で視聴してください。

「データ表示優先モード」は、映像が表示されているところで右クリックをして選びます。

P A R T

3

録画と再生をする

デジタル放送をパソコンのハードディスクに録画できます。また、見ている番組を巻き戻して録画できます。これらの便利な機能を使って、地上デジタル放送を楽しめます。

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

PART 3

録画と再生をする

録画について

番組を録画する前に、知っておいていただきたいことを説明します。

録画するときの注意

このパソコンでは、一般のビデオ機器やSmartVisionと同じように、番組を録画できます。デジタル放送の録画は、SmartVisionと同じようにハードディスクに番組を録画しますが、SmartVisionよりも多くのハードディスク容量を使います。

録画した番組はこまめにDVDやCDに保存したり、不要な番組を削除したりして、ハードディスク容量が不足しないようにしてください。

デジタル放送は、地上アナログ放送と同じように番組を録画できます。ただし、デジタル放送を録画する場合は次のような制限があります。注意してください。

- 録画できない番組がある
一部の番組は、視聴はできますが録画はできません。また、番組によっては録画するために番組購入が必要な場合があります。番組が録画できるかどうかは、「番組表」画面の「番組情報」欄で確認できます。
- 録画した番組は編集できない
このパソコンで録画したデジタル放送の番組は、このパソコンに添付、または市販の動画編集ソフトで編集することはできません。
- ほかのソフトでは再生できない
このパソコンで録画したデジタル放送の番組は、録画したソフト(SmartVision DG、SmartVision BS)でのみ再生できます。ほかの動画再生ソフトでは再生できません。
- ほかのパソコンでは再生できない
このパソコンで録画したデジタル放送の番組は、録画したパソコンの録画したソフト(SmartVision DG、SmartVision BS)でのみ再生できます。録画したパソコンと異なるパソコンでは、SmartVision DG、SmartVision BSを使っても番組は再生できません。

！チェック

システムの状態によっては、映像が乱れることがあります。

📖 参照

映像が乱れるときの対処について→PART5の「映像が乱れる(コマ落ちする)」(p.73)

！チェック

- 録画中や再生中にエラーが発生した場合は、パソコンを再起動してご使用ください。
- デジタルハイビジョン番組の録画には特に多くのハードディスク容量が必要になります。ハードディスク容量に注意してください。ハードディスク容量は、「マイコンピュータ」画面でドライブをクリックすると確認できます。



「詳細」欄にハードディスクの容量が表示されます

■ 地上デジタル放送の録画に必要なハードディスク容量について



SmartVision DGでは、録画する番組の種類によって録画に必要なハードディスク容量が違うので、注意してください。番組の種類と録画に必要なハードディスク容量の目安は次のとおりです。

録画内容	1時間の録画に必要なハードディスク容量
デジタルハイビジョン	約6.6Gバイト
デジタル標準テレビ	約3.5Gバイト

ポイント

SmartVision DGで表示される「録画可能時間」は、左の表を基準に算出したものです。

■ BS・110度CSデジタル放送の録画に必要なハードディスク容量について



SmartVision BSでは、録画する番組の種類によって録画に必要なハードディスク容量が違うので、注意してください。番組の種類と録画に必要なハードディスク容量の目安は次のとおりです。

録画内容	1時間の録画に必要なハードディスク容量
デジタルハイビジョン	約10.8Gバイト
デジタル標準テレビ	約5.4Gバイト
独立データ放送/ラジオ	約990Mバイト

ポイント

SmartVision BSで表示される録画可能時間は、左の表を基準に算出したものです。

■ 録画を中断する条件

録画中に次のような状態になると、録画は自動的に終了します。

- ・「設定ウィンドウ」-「録画/再生/予約」-「録画/再生/タイムシフト」タブの「録画を停止する空き容量サイズ」で設定している容量(ご購入時の状態では「900MB」)よりハードディスクの残り容量が少なくなったとき
- ・ハードディスクへの書き込み時にエラーが起きたとき
- ・放送休止状態になったとき
- ・番組の受信ができなくなったとき
- ・番組が、録画不可属性になったとき
- ・受信状態が不安定なとき

参照

ハードディスクの残り容量について
→オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「録画/再生/予約」-「録画を停止する空き容量サイズを設定する」

PART 3

番組表を使う

録画と再生をする

デジタル放送の番組表はパソコンの画面で見ます。

画面で見る番組表

デジタル放送の番組表は、テレビ放送の電波を通じて受信して、パソコンの画面で見ます。最大8日分受信できる番組表から、見たい番組をみつけたり、録画の予約もできます。

番組表を受信する

番組表は常に新しいものが放送されています。最新の番組表を取得する手順を説明します。

■ 地上デジタル放送の番組表を受信する

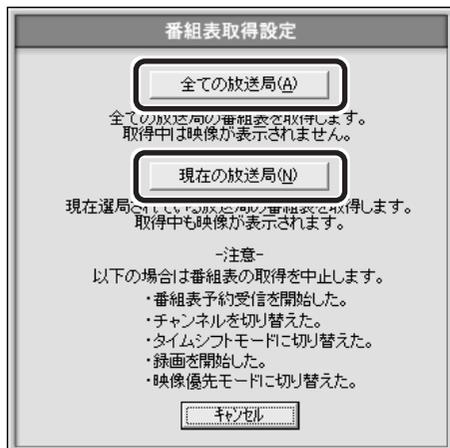
地上デジタル放送

1 (番組表)をクリックして、番組表を表示する

2 番組表取得 (番組表取得)をクリック



3 「全ての放送局」または「現在の放送局」をクリック



番組表の受信が始まり、画面下のステータスバーに「番組表受信中」と表示されます。

受信が終わると、最新の番組表が表示されます。

！チェック

タイムシフトモード時は番組表の受信ができません。ライブモードでおこなってください。

！チェック

- 番組表の受信は1局あたり1～2分かかります。
- 「全ての放送局」を選んだ場合、番組表受信中は映像が停止します。「現在の放送局」を選んだ場合はそのまま視聴できます。
- 番組表の受信を中断したいときは、受信中に「番組表取得」をクリックして、表示された画面で「はい」をクリックしてください。
- 番組表を定期的に最新のものに更新するように設定することもできます。設定方法については、オンラインマニュアルの「番組表から予約する」「番組表を使う」「番組表を自動で更新する」をご覧ください。
- 番組表受信中に番組予約開始時刻になると番組表受信を中止して予約していた動作を開始します。
- 番組表受信中にSmartVision DGを終了させても画面右下のが点滅したまま番組表受信を継続します。

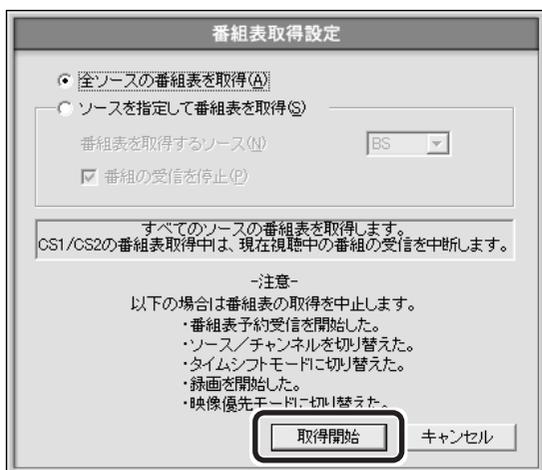
■ BS・110度CSデジタル放送の番組表を受信する

1  (番組表)をクリックして、番組表を表示する

2 **番組表取得** (番組表取得)をクリック



3 「取得開始」をクリック



番組表の受信が始まり、画面下のステータスバーに「番組表受信中」と表示されます。

受信が終わると、最新の番組表が表示されます。

● チェック

タイムシフトモードのときは、番組表を受信できません。ライブモードに切り換えてから、番組表を受信してください。

● チェック

- 番組表の受信を中断したいときは、受信中に「番組表取得」をクリックして、表示された画面で「はい」をクリックしてください。
- 番組表を定期的に最新のものに更新するように設定することもできます。

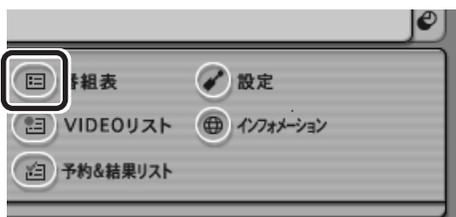
設定方法については、オンラインマニュアルの「番組表から予約する」・「番組表を使う」・「番組表を自動で更新する」をご覧ください。

- 番組表受信中に番組予約開始時刻になると番組表受信を中止して予約していた動作を開始します。
- 番組表受信中にSmartVision BSを終了させても画面右下のが点滅したまま番組表受信を続けます。

番組表を見る

番組表は、受信が終わっていれば、いつでも見られます。

1 (番組表)をクリック



番組表が表示されます。

● チェック

● 通知領域の  を右クリックして表示されるメニューからも番組表を表示できます。

● 画面下に「番組表受信中」と点滅表示しているときは、番組表の受信中です。番組表の受信が終わるまで、完全な番組表は表示されません。

● SmartVision BSをご利用の場合は、画面右の「番組表切替タブ」で表示する番組表を選んでください。それぞれのタブは、次の番組表を表示します。

・BS:

BSデジタル放送の番組表

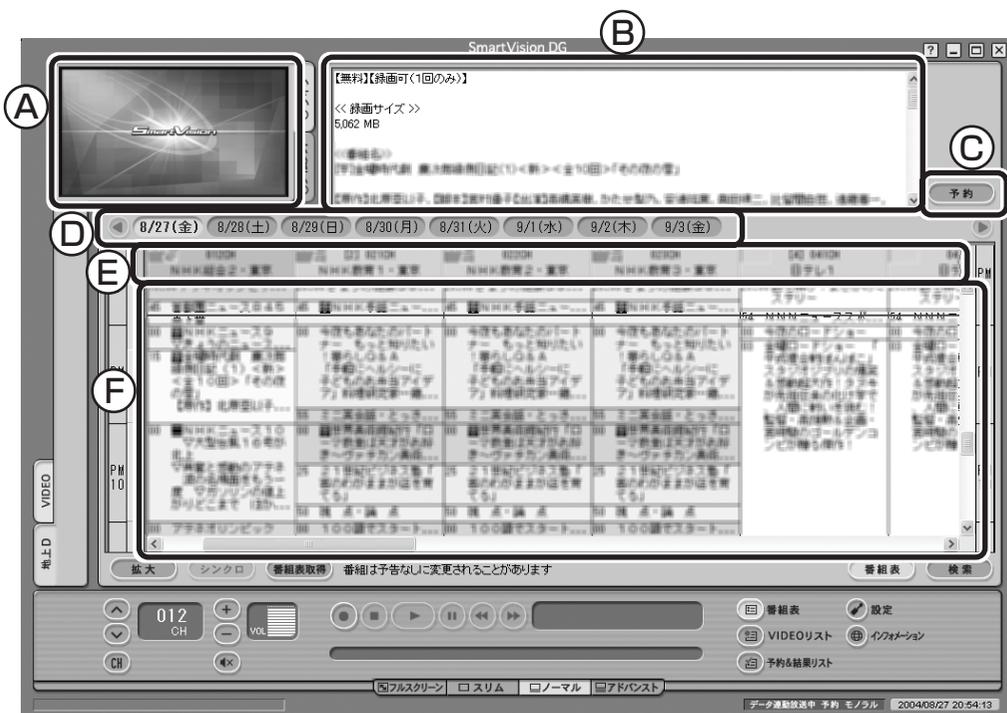
・CS1:

110度CSデジタル放送スカイパーフェクTV!110のCS1の番組表

・CS2:

110度CSデジタル放送スカイパーフェクTV!110のCS2の番組表

■ 番組表の使い方



① プレビュー領域

選んだ番組を表示します。

② 番組情報

選んだ番組の詳しい情報を表示します。

③ 予約ボタン

選んだ番組を予約する画面に移ります。

④ 日付

各日付をクリックすると、その日の番組表を表示します。

⑤ 番組表チャンネル*

今選んでいる番組のチャンネルは、ピンク色の枠で囲まれています。

⑥ 番組表*

現在の時刻が青い横線が表示されます。番組はジャンル別に色分けして表示しています。番組をクリックすると、「番組情報」欄に情報が表示されます。放送中の番組をダブルクリックすると、その番組に切り換わります。放送前の番組をダブルクリックすると、選んだ番組を予約する画面に移ります。

※：画面の◀ ▶や▼ ▲をクリックしたり、バーをドラッグして、表示するチャンネルや番組を変えられます。

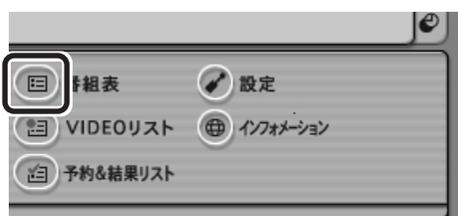
■ テレビを見る画面に戻る

番組表から、テレビを見る画面に戻るには、次の手順で操作します。

1 画面左にある「地上D」タブをクリック 地上放送

画面左にあるソースタブから、放送の種類をクリック BS放送

2 番組表(番組表)をクリック



これで、テレビを見る画面が表示されます。

PART 3

録画と
再生をする

おてがる予約をする(番組表で予約する)

パソコンをハードディスクレコーダーとして使ってみましょう。テレビの見方が変わります。

おてがる予約って何？



パソコンでテレビを見る楽しみの1つが、録画です。パソコンでの番組録画は、ハードディスクレコーダーと同じ。今までのビデオテープのように、時間がたって映像が劣化してしまうようなことはありません。パソコンのハードディスク内に録画するから、山のようなビデオテープが邪魔になることもなし。

「おてがる予約」は、新聞のテレビ欄のような番組表から番組を選んで予約する方法です。今までのビデオデッキのように、開始時間や終了時間を入力する必要はありません。気になる番組をどんどん録画して好きな時間に見る。そんな新しいテレビの見方が始まります。

■ まだある、ほかの予約方法

ここでは、もっとも基本的な、番組表で予約する方法を説明します。まずは、このやり方をおすすめしますが、慣れてきたら、番組を検索して予約する方法もあります。見たいジャンルやタレントの名前などから番組を検索して、まとめて予約してしまうと便利です。番組表は最大8日分表示されるので、1週間に1度の予約で間に合うかも？

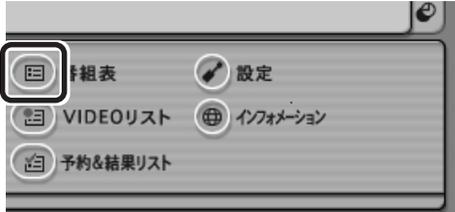
参照

- 番組を検索して予約する方法→PART4の「番組を検索して予約する」(p.60)
- 番組表について→このPARTの「番組表を使う」(p.36)

おてがる予約をする

番組表から録画の予約をしてみましょう。

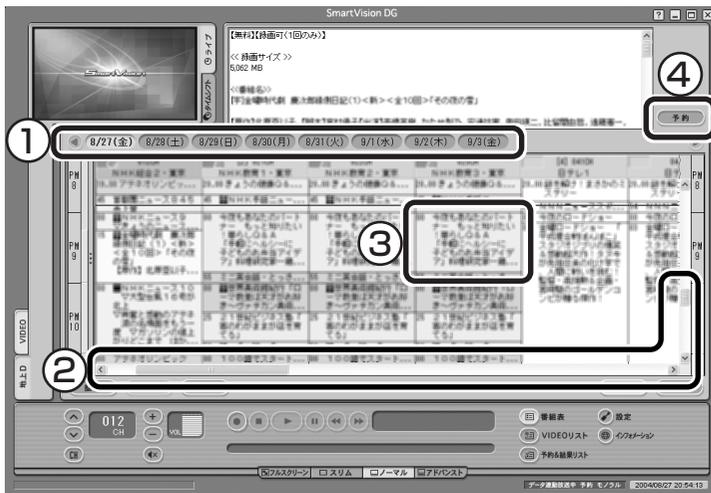
- 1 (番組表)をクリック 地上デジタル放送
(番組表)をクリックし、番組表切替タブから予約する放送の種類をクリック BSデジタル放送



番組表が表示されます。

2 予約する番組を決める

- ①日付をクリック
- ②予約したい番組を表示する
- ③番組をクリック
「番組情報」欄に、番組の詳細情報が表示されます。
- ④「予約」をクリック



「予約設定」画面が表示されます。

ポイント

番組を予約するために、パソコンの時計が正しく設定されていることを確認してください。

参照

日付と時刻の設定のしかた→オンラインマニュアルの「番組表から予約する」-「パソコンの時計を合わせる」

チェック

- 番組によっては、録画できないものがあります。
- 現在の時刻から3分以上後の番組について予約できます。

ポイント

番組名をダブルクリックしても「予約設定」の画面が表示されます。

3 予約内容を設定し、「OK」をクリック

4 (番組表)をクリック

テレビ画面に戻ります。

これで、番組の予約ができました。

- 予約後は、電源ケーブルを抜かないでください。予約が実行されません。
- 予約をした後、パソコンを使わないときは、パソコンを省電力状態（スタンバイ状態/休止状態）にしておきます。予約した時間になると、パソコンが自動的に復帰して予約を実行します。
- 予約録画した番組の再生方法については、このPARTの「録画した番組を再生する」(p.46)をご覧ください。

■ 予約の実行について

予約実行の5分前になると、パソコンが省電力状態から復帰し、次の画面が表示されます。

パソコンを使用中の場合は、使用しているソフトを終了して録画できる状態にしてください。

このときログオンユーザーを切り替えたりすると、予約が実行できなくなります。

予約実行が近づいているときや、録画中は通知領域のアイコンが点滅します。

！チェック

- 番組の開始時刻や終了時刻を変更すると「詳細設定」で「放送時刻が変更された時の動作」は指定できなくなります。
- シークレット予約にした番組は、他のユーザーアカウントでは再生したり予約内容を確認したりできないようになります。

📌ポイント

省電力状態にすると、パソコンの消費電力を抑えられます。

📖参照

省電力状態について→「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「省電力機能」

！チェック

設定によって、電源を切った状態から予約を実行することもできます。詳しくは、PART4の「予約実行後の動作を設定する」(p.63)をご覧ください。

！チェック

設定ウィンドウの「録画/再生/予約」アイコンをクリックし、「予約」タブをクリックして表示される画面で、「予約開始前のメッセージ表示」の「表示する。」を☐にすると、この画面は表示されなくなります。

予約の確認や変更、取り消しをする

いったん予約をした後で、予約内容を変えたり取り消したりするには、次の手順で操作します。

1 (予約&結果リスト)をクリックし、「予約リスト」タブをクリック



予約一覧が表示されます。

2 予約内容を確認、または変更したい番組をクリックし、「変更」をクリック



「予約設定」が表示されます。

3 予約内容を確認または変更し、「OK」をクリック



「予約設定」画面が閉じます。

ポイント

実行中の録画を中止したいときは、通知領域のアイコンを右クリックして表示されるメニューから終了してください。

ポイント

ここで「取消」(取消)をクリックすると、予約を取り消せます。

チェック

予約リストで、「!」がついている番組は、ハードディスクの容量が足りないため録画できません。不要な録画番組を削除するなどして、ハードディスクの空き容量を増やしてください。

参照

録画番組を削除するには→このPARTの「録画した番組を削除、整理する」(p.47)

チェック

番組の開始時刻や終了時刻を変更すると「詳細設定」で「放送時刻が変更された時の動作」は指定できなくなります。

4 (予約&結果リスト)をクリック

テレビ画面に戻ります。

予約の確認、変更はこれで完了です。

予約の結果を確認する

予約した録画が成功したかどうかを確認できます。VIDEOリストに録画した番組が見あたらないときは、この方法で確認してください。

1 (予約&結果リスト)をクリックし、「結果リスト」タブをクリック

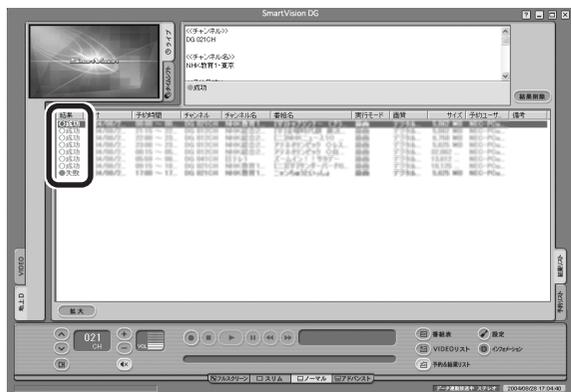


結果一覧が表示されます。

2 予約結果を確認する

予約結果は、次の2種類で表示されます。

- 成功：録画は成功しています。
- 失敗：録画に失敗しています。



！チェック

予約録画の実行中に録画する時間を変更したり、録画を停止した場合、結果リストには「●失敗」と表示されます。

■ 一般的な注意

- ・ パソコンの時計が正しく設定されていることを確認してください。
- ・ 予約をおこなう場合は、システムスタンバイの設定を5分以上に設定してください。
- ・ 予約は、現在の時刻から3分以上後の番組が対象です。
- ・ BS番組の録画は開始時刻より若干(2~6秒)遅れて録画が開始される場合があります。
- ・ 予約は100件までおこなえます。
- ・ 予約したいテレビ番組の時刻にすでに「テレビ番組表」の受信予約がされている場合や、予約したいテレビ番組の時刻にすでに別のテレビ番組の予約が入っている場合は、重複を知らせる「予約設定」画面が表示されます。前の予約をキャンセルして予約するときは、「予約登録」をクリックしてください。なお、前の録画予約が「シークレット予約」の場合は、メッセージが表示され、予約できません。
- ・ 放送時間が連続した複数の番組を録画予約する場合、次のようになります。

録画開始時: 録画開始処理のため、番組開始から若干(最大5秒)遅れて録画が開始されます。

録画終了時: 同じチャンネルで連続して録画予約している場合、最初の録画は番組終了時刻の5秒前に終了します。異なるチャンネルで連続して録画予約している場合、最初の録画は番組終了時刻の15秒前に終了します。

- ・ 予約開始前に、パソコンを電源オフの状態から自動起動する設定にしているときは、予約開始時刻の8分前を過ぎると自動起動できません。また、パソコンの電源を強制的に切った場合は、自動起動できません。

■ SmartVision、SmartVision DG、SmartVision BSの予約を重複させるときの注意

- ・ SmartVision BSとSmartVision DG間は予約時刻の前3分、予約時刻後の3分を含め、重複した予約(録画・視聴)をすることはできません。
- ・ SmartVision BSとSmartVision間は視聴予約にかぎり、予約時刻の前3分、予約時刻後の3分を含め、重複した予約をすることはできません。
- ・ SmartVision DGとSmartVision BSについて、どちらかで予約(録画・視聴)をしている時間帯にもう片方のソフトが起動していると、予約を実行できません。予約を続ける場合は、起動しているソフトを終了してください。
- ・ SmartVision DGとSmartVision BSについて、どちらかで視聴予約をしている時間帯にSmartVisionなどのテレビを表示するソフトが起動していると、予約を実行できません。予約を続ける場合は、起動しているソフトを終了してください。

ポイント

SmartVisionの予約には、MediaGarageやインスタント機能(インスタント機能搭載モデルのみ)で予約した地上アナログ放送も含まれます。

PART 3

録画と再生をする

録画した番組を再生する

録画した番組は、番組名から選んで再生できるので、「見たい番組がどこにあるのかわからない」なんてことにはなりません。

再生の方法

録画した番組を再生してみましょう。VIDEOリストは、録画した番組名が日付順に並んでいるので、見たい番組を見つけるのも簡単です。

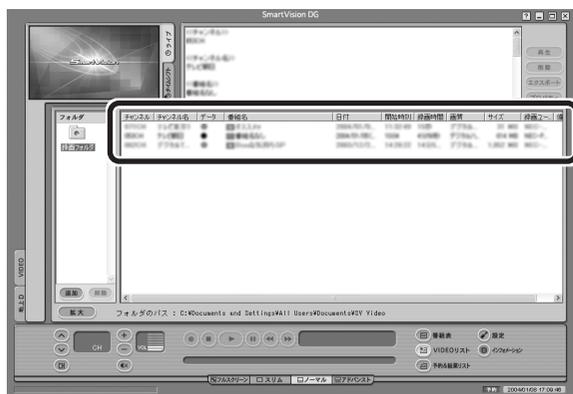
1 (VIDEOリスト)をクリック



ポイント

画面左にある「VIDEO」タブをクリックしてもVIDEOリストを表示できます。

2 再生したい番組名をクリック



選んだ番組には、青い帯が表示されます。

3 再生 (再生)をクリック

再生が始まります。

再生中は、普通のビデオと同じように、**⏸**(一時停止)、**⏩**(早送り)、**⏪**(巻き戻し)の操作ができます。

4 再生を終了するときは、**■**(停止)をクリック

次に同じ番組を再生するときは、停止した場所から再生されます。

■(停止)を2回クリックすると、最初から再生されるようになります。

ポイント

● 番組名は、文字の色によって次のように分かれています。

- ・ 水色の文字：
まだ一度も再生していない番組
- ・ 黒い文字：
再生したことのある番組
- ・ 紫の文字：
「シークレット録画」をした番組。
録画したユーザーアカウント以外では、番組名が「シークレット」と表示され、再生できません

● 追加したフォルダの番組を再生するときは、フォルダをクリックして選んでください。

参照

録画番組の保存先の変更方法→オンラインヘルプの「いろいろな設定をする」-「録画/再生/予約」-「録画ファイルの保存先を指定する」

■ テレビを見る画面に戻る

VIDEOリストから、テレビを見る画面に戻るには、次の手順で操作します。

1 (VIDEOリスト)をクリック

これでテレビを見る画面に戻ったときは、手順2は必要ありません。



2 画面左にある「地上D」タブをクリック 地上デジタル放送 画面左にあるソースタブから、放送の種類をクリック BSデジタル放送



これで、テレビを見る画面が表示されます。

■ 録画した番組を削除、整理する

録画した番組は、見終わったものを削除したり、番組ごとにフォルダを分けたりして、整理ができます。

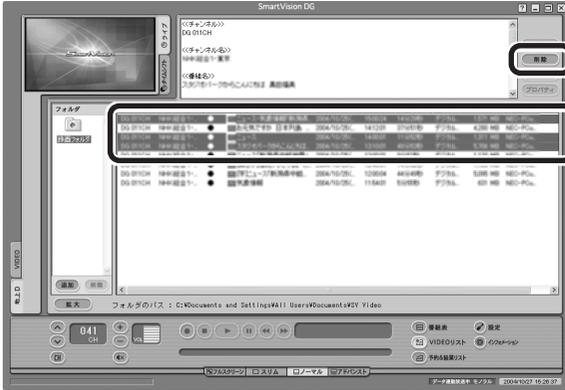
■ 番組を削除する

見終わって、もう必要のない録画番組は削除しましょう。録画データはファイルサイズが大きいので、必要のない録画データを残しておくとハードディスクの無駄になります。

1 (VIDEOリスト)をクリック



2 削除したい番組をクリックし、**削除** (削除)をクリック



次の画面が表示されます。

3 「はい」をクリック



これで、録画番組が削除されました。

■ 番組を移動する

録画した番組を別のフォルダに移動します。
あらかじめ、移動先となるフォルダをエクスプローラなどで作っておいてください。

1 **VIDEOリスト** (VIDEOリスト)をクリック



VIDEOリストが表示されます。

2 **追加** (追加)をクリックして表示される画面であらかじめ作っておいた移動先フォルダを選択し、「OK」をクリック

新しいフォルダが「フォルダ」欄に追加されます。

！チェック

複数の番組を削除したいときは、**[Ctrl]**を押したまま番組をクリックすると、複数の番組を選べます。

！チェック

複数ユーザーでパソコンを使っている場合、ほかのユーザーが録画した番組を選んだときは、「他のお客様の番組ですが、削除してもよろしいですか?」または「他のお客様の番組が含まれていますが、削除してもよろしいですか?」と表示されます。「はい」をクリックすると、ほかのユーザーが録画した番組も削除されます。削除しない場合は、「いいえ」をクリックして、番組を選びなおしてください。

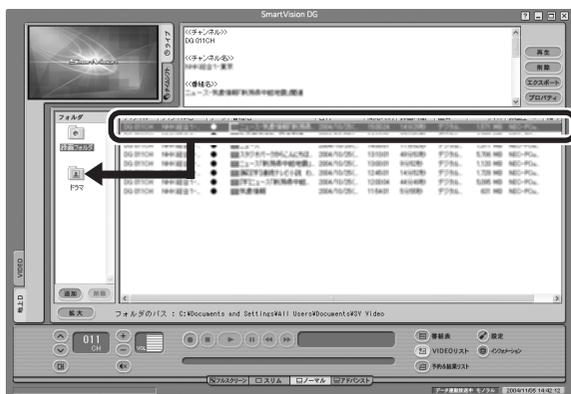
！チェック

移動先になるフォルダは、録画ファイルが保存されているフォルダと同じドライブに作成してください。違うドライブに作ると、録画データが移動されずにコピーされます。ご購入時の状態では、録画ファイルはCドライブに保存されているので、「共有ドキュメント」などに移動先フォルダを作ることをおすすめします。

！参照

フォルダを作るには→『活用ブック』の「見つかるさがせる 簡単ファイル整理術」

3 移動したい番組をクリックし、新しいフォルダにドラッグ&ドロップする



番組が移動し、もとのリストから消えます。

これで、番組の移動ができました。移動した番組を再生するときは、VIDEOリストで、移動したフォルダ名をクリックして番組を表示してください。

！チェック

複数の番組を移動したいときは、【Ctrl】を押したまま番組をクリックすると、複数の番組を選べます。

！チェック

- 複数ユーザーでパソコンを使っている場合、ほかのユーザーが録画した番組データを選んだときは、「他のお客様の番組ですが、移動してもよろしいですか？」または「他のお客様の番組が含まれていますが、移動してもよろしいですか？」と表示されます。「はい」をクリックすると、ほかのお客様が録画した番組データも移動します。移動しない場合は、「いいえ」をクリックして、番組データを選びなおしてください。
- 移動先が移動元と異なるドライブの場合は、選んだ番組がコピー(エクスポート)されます。移動元の番組データを削除したいときは、次の「録画した番組を削除する」をご覧ください。
- ほかのユーザーが録画した番組データを移動またはコピーすると、そのユーザーからは番組データがどのフォルダに移動、コピーされたのか、わからなくなります。

📖 参照

録画した番組の再生方法 → このPARTの「録画した番組を再生する」(p.46)

PART 3

録画と再生をする

録画した番組をDVDに保存する

録画した番組データは非常に容量が大きいので、多くの番組を録画するとハードディスクの容量が足りなくなることがあります。録画したデータをほかのディスクに保存したり、見終わった番組を削除することをおすすめします。

番組をエクスポートする

エクスポート機能を使うと、録画した番組のデータを指定のフォルダに保存することができます。また、分割して保存することもできるので、DVDなどに保存するときにも便利です。

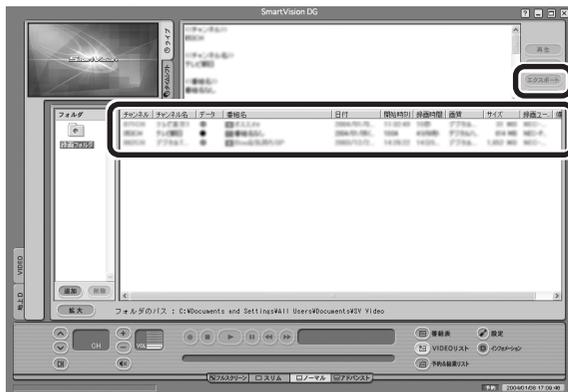
ここでは例として、約1時間のデジタルハイビジョン番組をDVD-R(1層)に保存するためにエクスポートする手順を説明します。

1 (VIDEOリスト)をクリック

VIDEOリストが表示されます。

2 エクスポート(分割して保存)したい番組を選んで

エクスポート (エクスポート)をクリック



「エクスポート」画面が表示されます。

DVD-Rなどにデータとして保存するときは、DigitalMediaなどをお使いください。



DVDに保存するには→このPARTの「DVDに保存する」(p.53)



エクスポートした番組は、エクスプローラなどで録画データをダブルクリックして再生することはできません。必ず「VIDEOリスト」から再生してください。



録画した番組を再生する→このPARTの「録画した番組を再生する」(p.46)、「DVDに保存した番組を再生する」(p.55)

3 エクスポートするファイルの設定をする

- ① **参照** をクリックして出力先フォルダを指定する
ご購入時の状態では、「C:\¥Documents and Settings¥All Users¥Documents¥SVVideo¥SVExport」に保存されます。
- ② 「録画ファイルの分割サイズを指定する」をクリックして にする
- ③ 「分割単位をひとつの番組とする」をクリックして にする
- ④ 「OK」をクリック



エクスポートが始まります。

エクスポートが終わると、次の画面が表示されます。

4 「出力先フォルダを開く」をクリック



エクスポートしたフォルダが表示されます。

● チェック

- エクスポート機能で分割した番組を、後でCDやDVDに保存する場合は、保存するディスクの容量に合ったサイズで分割してください。分割するファイルサイズの目安は次のとおりです。
CD-R/RWディスク(650Mバイト)の場合:645Mバイト
DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-R/+R(2層書込み)ディスクの場合:4000Mバイト
- 分割せずにそのまま出力することもできます。外付けのハードディスクなどに保存するときに便利です。
- 「分割単位をひとつの番組とする」を にすると、再生するときに分割したデータをすべて同じフォルダにコピーする必要があります。

📖 参照

番組をDVDに保存する→このPARTの「DVDに保存する」(p.53)

5 エクスポートしたファイルを確認したら、画面を閉じる



エクスポートした番組は、「録画番組管理情報ファイル」と番組データの入ったフォルダに分けられます。各ファイル名、およびフォルダ名は、番組を録画した日付と時間により付けられます。例えば、2005年4月1日午後5時ちょうどから録画を開始した地上デジタル放送の番組の場合、「D20050401_170000」となります（BSデジタル放送の番組の場合、「B20050401_170000」）。各ファイルとフォルダは次のようになっています。

エクスポートしたデータ	ファイルとフォルダの内容
日付と時間だけのファイルとフォルダ	分割した番組の先頭のデータです。
日付と時間の後に001のファイルとフォルダ	分割した番組の2番目のデータです。
日付と時間の後に002～のファイルとフォルダ	分割した番組の3番目以降のデータです。分割した数だけ、番号が増えます。

分割された番組は、「録画番組管理情報ファイル」と番組データの入ったフォルダの2つセットになります。この例では、番組は7つに分割されています。

6 「OK」をクリック



これで、番組データのエクスポートは終了です。

ポイント

SmartVision DGの録画番組管理情報ファイルは、のアイコンで表示されます（拡張子「.dgi」）。

SmartVision BSの録画番組管理情報ファイルは、のアイコンで表示されます（拡張子「.bci」）。

チェック

- 録画ファイルは、このパソコンでのみ再生できます。ほかのパソコンでは再生できません。
- エクスポート実行中に録画予約が実行された場合は、エクスポートは中断されます。録画予約が終了してから、再度エクスポートを実行してください。
- エクスポート機能について詳しくは、オンラインマニュアルの「番組を録画・再生する」-「録画ファイルをエクスポートする」をご覧ください。

DVDに保存する

エクスポート機能で分割した録画番組を、DVDやCDに保存できます。ここでは例として、「番組をエクスポートする」(p.50)でエクスポートした番組をDVD-R(1層)に保存する手順を説明します。DVD-RW、DVD+R/RW、DVD-R/+R(2層書き込み)、CD-R/RWなどにも同様の手順で保存できます。

1 「目的で探す」-「設定・サポート」-「ファイル・データ管理」-「データを管理する」-「DigitalMedia(Data)」の「起動する」をクリック

「スタート」-「すべてのプログラム」-「Roxio」-「DigitalMedia Projects」-「DigitalMedia Date」をクリックしても起動できます。

「Roxio DigitalMedia SE」が表示されます。

2 「データ ディスク」をクリック



3 「データを追加」をクリック



「追加するファイルとフォルダを選択」が表示されます。

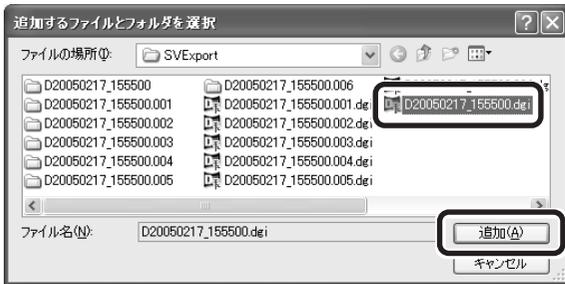
！チェック

- ディスクによって、保存できる容量が異なります。エクスポートするときは、保存するディスクに合ったサイズで保存してください。
- 「Roxioの製品登録」が表示されたときは、画面の指示にしたがってユーザー登録をおこなってください。
- メッセージが表示されたときは、画面の説明を読んで操作してください。
- 使用するディスクによっては、最高速度で書き込み、読み込みができない場合があります。

📖 参照

DigitalMediaについて→👉「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」

4 エクスポートした録画番組を選んで「追加」をクリック



5 「データ追加」をクリックし、エクスポートした録画番組の日付と時間のみのフォルダを選んで「追加」をクリック

手順3～手順4を繰り返し、分割されたファイルとフォルダをすべて追加してください。

6 DVD/CDドライブに、未使用のDVD-Rディスクをセットする

7 「データディスク」をクリック



「プロジェクトを実行中」と表示され、書き込みが始まります。書き込みが終了すると、「ディスクの作成が完了しました。」と表示され、ディスクトレイが自動的に開きます。

ご購入時の状態では、「Windows XP(C:)-「Documents and Settings」-「All Users」-「共有ドキュメント」-「SV Video」-「SVExport」に保存されます。

チェック

- キーボードの【Ctrl】を押しながらファイルをクリックすると、複数のファイルを選ぶことができます。
- DVDなどに保存するときは、必ず録画番組管理情報ファイルと対応した番組データのあったフォルダの両方をセットで保存してください。片方のみ保存すると、再生ができません。

8 ディスクトレイからディスクを取り出し、「完了」をクリック



9 DigitalMediaを終了する

これで、番組がDVD-Rへ保存されました。
保存したデータの再生方法については、次の「DVDに保存した番組を再生する」をご覧ください。

DVDに保存した番組を再生する

DVD-Rに保存した番組を、再生する方法を説明します。
DVD-RWやDVD+R/RW、CD-R/RWに保存した番組も同様の手順で再生できます。

1 SmartVision DGを起動する SmartVision BSを起動する

2 「DVDに保存する」(p.53)で番組を保存したDVD-RをDVD/CDドライブにセットする

「Windowsが実行する動作を選んでください」と表示されたときは、「何もしない」をクリックしてから「OK」をクリックしてください。

3 (VIDEOリスト)をクリック

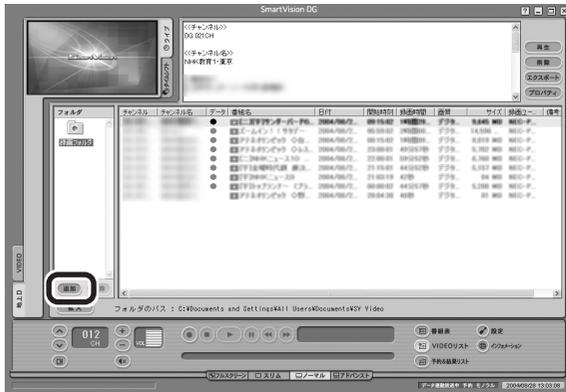
VIDEOリストが表示されます。

！チェック

- 録画したデジタル放送の番組は、このパソコンでのみ再生できます。ほかのパソコンでは再生できません。
- 「番組をエクスポートする」の手順3(p.51)で「分割単位をひとつの番組とする」を「」にして、複数のDVDディスクに保存した場合は、分割したすべてのデータを一度ハードディスクの同じフォルダに保存しなおしてから再生します。
- DVDに保存した番組を直接再生する場合、映像が乱れたり、スムーズに再生できない場合があります。その場合は、DVDのデータを一度ハードディスクの任意のフォルダにコピーして、そのフォルダを手順4～手順6の操作で追加してください。

4 「追加」をクリック

「フォルダの参照」画面が表示されます。



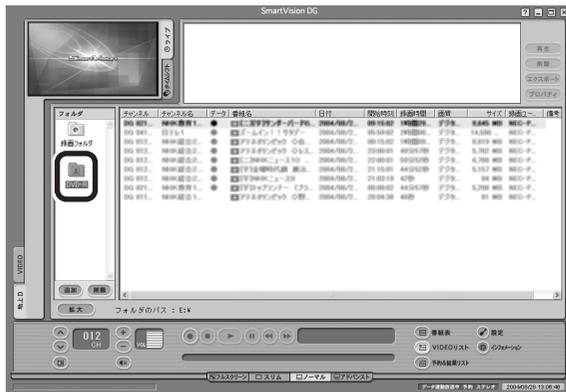
5 「マイ コンピュータ」の下にある保存したDVD-Rをクリック

6 「OK」をクリック

「フォルダ」欄に「E」が追加されます。

7 フォルダに名前を入力し、[Enter]を押す

DVD-Rに保存した番組が表示されます。



8 再生したい番組をクリック

9 再生 (再生)をクリック

番組が再生されます。

！チェック

お使いの機種によって、追加されるフォルダの名前が異なる場合があります。

！チェック

フォルダ名は、「DVD-R」などわかりやすい名前を付けてください。フォルダ名は、フォルダを右クリックして「フォルダ名変更」をクリックするといつでも変更できます。

PART 3

録画と再生をする

さかのぼり録画をする

うっかり見逃してしまった決定的なシーン、ドラマの山場で突然の電話、そんなときは「さかのぼり録画」で解決。

さかのぼり録画って何？

「タイムシフトモード」なら、いま見ている番組を一時停止したり、時間をさかのぼって録画できます。



！チェック

- さかのぼり録画や、見ている番組の一時停止をするには、あらかじめ「タイムシフトモード」にしておく必要があります。
- タイムシフトモードで見えていなかった番組については、さかのぼれません。
- ご購入時の設定では、さかのぼれる時間は60分までです。
- タイムシフト視聴も録画もできない番組もあります。各番組について詳しくは、番組表の「番組情報」で確認できます。

タイムシフトモードにする

さかのぼり録画をするために、「タイムシフトモード」にします。ご購入時には、「ライブモード」になっています。

1 プレイモードタブの「タイムシフト」をクリック



画面が暗くなって、タイムシフトモードに切り換わります。「ライブ」をクリックすると「ライブモード」に戻ります。

！ポイント

タイムシフトモードとライブモードには、それぞれ次の特長があります。

- **タイムシフトモード：**録画をしていない番組を一時停止したり、巻き戻したり、さかのぼり録画をしたりできます。
- **ライブモード：**さかのぼり録画などの特別な操作はできませんが、パソコンにかかる負担が小さくなります。

見ている番組を操作する

タイムシフトモードで見ている番組は、ビデオのように操作できます。



● 一時停止

⏸ (一時停止) をクリックします。もとに戻るときは、▶ (再生) をクリックします。

一時停止できる時間は、ご購入時の状態では60分までです。

● 巻き戻し

⏮ (巻き戻し) をクリックします。再生を始めたところで ▶ (再生) をクリックするか、巻き戻せる限界まで巻き戻すと、再生が始まります。

巻き戻せる時間は、ご購入時の状態では60分までです。

⏮ (巻き戻し) をクリックするたびに、巻き戻しのスピードが×3、×10、×50と早くなります。

● 早送り

⏭ (早送り) をクリックします。再生を始めたところで ▶ (再生) をクリックするか、リアルタイムの放送に追いつくと再生が始まります。

⏭ (早送り) をクリックするたびに、早送りのスピードが×3、×10、×50と早くなります。リアルタイムに追いつくと、⏭ (早送り) ボタンは使えなくなります。



一時停止や巻き戻しできる時間の変更について→オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「録画/再生/予約」-「タイムシフト可能時間を設定する」

さかのぼり録画をする

実際にさかのぼり録画をしてみましょう。

1 ⏮ (巻き戻し) をクリック

リアルタイムからどのくらい巻き戻しているかが表示されます。



2 録画を始めたところより前まで戻ったら、▶ (再生) をクリック

3 録画を開始したい場面で、● (録画) をクリック

● (録画) を連続してクリックすると、録画時間を設定できます。

4 リアルタイムに追いつきたいときは、⏭ (早送り) をクリック

5 録画を終了するときは、■ (停止) をクリック

録画を終了するときは、手順4の方法でリアルタイムに追いついてから停止することをおすすめします。



巻き戻し中にリアルタイムで放送されているシーンも、カットされないので見逃しはありません。



● (録画) を押してから、実際に録画が開始されるまで、少しの間があるので、録画したいシーンよりも少し前から録画を始めることをおすすめします。



さかのぼり録画をする場合、それまでハードディスクに書き込まれていた番組が録画保存されます。このときリアルタイムに受信している番組のハードディスクへの書き込みも同時におこなわれています。そのため、5分巻き戻して録画開始し、30分後に録画を停止させた場合、計35分の録画ファイルが保存されます。ハードディスクの空き容量にご注意ください。

P A R T

4

一歩すすんだテレビ操作

PART 4

番組を検索して予約したり、有料放送を楽しんだり。一歩すすんだ使い方を紹介します。

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

PART 4

一歩すすんだ テレビ操作

番組を検索して予約する

「今週の番組表から好きな俳優の出ている番組だけを探したい」
こんなときには番組表を検索して、その人が出ている番組だけを一覧で見ることができます。

検索できる番組

番組表のデータから、出演者などのキーワードを指定して番組を検索できます。また、検索した番組を予約することもできます。

！チェック

番組表のデータがないときは、番組を検索できません。

検索した番組を予約する

- 1 (番組表)をクリック 地上放送
(番組表)をクリックし、番組表切替タブから予約する放送の種類をクリック BSデジタル放送

番組表が表示されます。

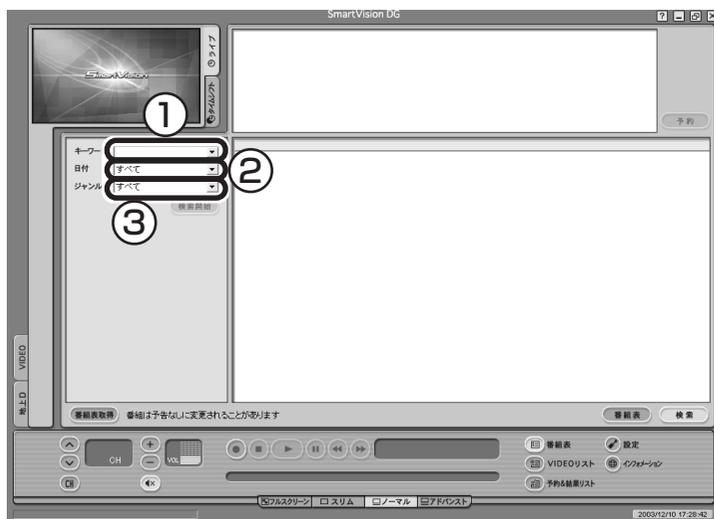
- 2 検索 (検索)をクリック

- 3 検索条件を設定する

- ① キーワードを入力する
- ② ▼をクリックして検索する日付を選ぶ
- ③ ▼をクリックしてジャンルを選ぶ

！ポイント

キーワードには、出演者や番組タイトルなどを入力してください。
複数のキーワードを入力したいときは、キーワードとキーワードの間にスペースを入力します(「料理 魚」など)。

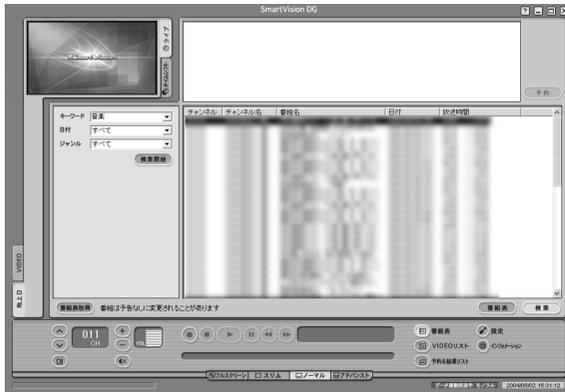


- 4 検索開始 (検索開始)をクリック

検索が終了したら検索内容に該当する番組の件数が表示されます。

5 「OK」をクリック

検索結果が画面に表示されます。



検索結果で表示された番組を予約するときは、次の手順をおこなってください。

6 予約したい番組をクリックし **予約** (予約)をクリック

「予約設定」画面が表示されます。

この後の手順は、PART3の「おてがる予約をする」の手順3(p.42)以降をおこなってください。

ポイント

予約したい番組をクリックすると「番組情報」欄に番組の詳細情報が表示されます。

PART 4

一歩すすんだ テレビ操作

番組表を使わないで予約する

録画予約したい時間までに番組表が受信できないときなど、番組表を使った予約ができないときは、次の手順で予約できます。

- 1  (予約&結果リスト)をクリック
- 2 「予約リスト」タブの **新規予約** (新規予約)をクリック
「予約設定」が表示されます。
- 3 必要に応じて設定をおこない、「OK」をクリック



予約設定

ソース (S) 地上デジタルテレビ チャンネル (C) 放送局

番組名 (B)

日時

日	月	火	水	木	金	土
26	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7

開始時刻 (W) 17:15:00

終了時刻 (E) 17:20:00

時間 5分00秒

繰り返し

一回のみ (O) 毎日 (D) 毎週 - 曜日指定 (P)

日 月 火 水 木 金 土

実行モード

録画 (R) 視聴 (L)

画質

デジタルハイビジョン放送 (MPEG2-TS 21Mbps)

録画可能時間 (Cドライブ) スタンダード39時間08分/ハイビジョン22時間22分/データ213時間32分

シークレット予約 (S)

詳細設定 (D) **OK** キャンセル

これで設定は完了です。

PART 4

一歩すすんだ テレビ操作

予約実行後の動作を設定する

予約視聴、予約録画が終わった後、パソコンをどうするかを設定できます。外出中などで、予約の後パソコンを使わないときは、すぐに省電力状態にしたり、電源を切ったりできます。

1 (設定)をクリック

設定ウィンドウが表示されます。

2 パソコンの電源設定を設定する

①「録画/再生/予約」をクリック

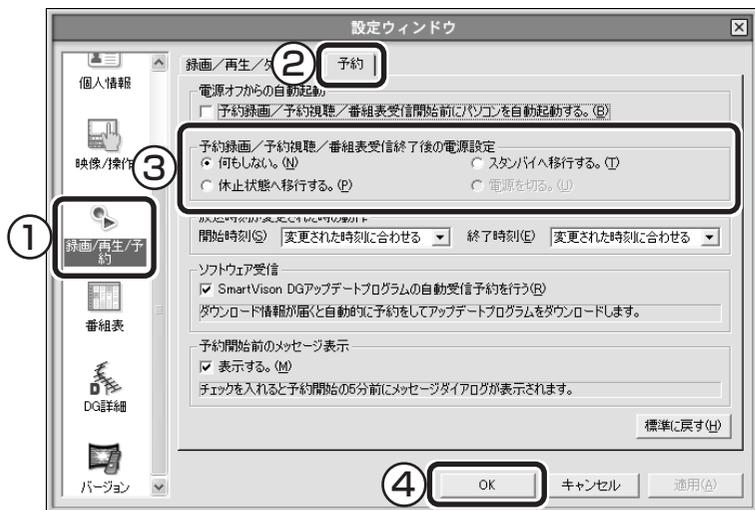
②「予約」タブをクリック

③「予約録画/予約視聴/番組表受信終了後の電源設定」欄から電源設定を選んで、にする

それぞれの設定をすると、予約の実行が終わった後、すぐに設定した電源状態になります。

「何もしない。」を選ぶと、パソコンで設定している省電力の設定とおりに動作します。

④「OK」をクリック



これで、予約録画や予約視聴が終わると、設定した動作をするようになります。

参考

省電力状態について→「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「省電力機能」

チェック

●予約開始前に、パソコンを電源オフの状態から自動起動する設定をしているときは、予約開始時刻の8分前を過ぎると自動起動できません。また、パソコンの電源を強制的に切った場合は、自動起動できません。

●シングルユーザーで、パスワードを設定していない場合は、録画・視聴予約後に電源を切ることができます。このとき「予約録画/予約視聴/番組表受信開始前にパソコンを自動起動する。」のチェック欄を にしてください。

●「予約録画/予約視聴/番組表受信終了後の電源設定」で、「電源を切る。」を にした場合、予約や番組表受信が終了した後、確認画面が表示されます。ここで何も操作しないと1分後に電源が自動的に切られます。ほかのアプリケーションを起動しているときは、「キャンセル」をクリックして画面を閉じてください。

パソコンを複数ユーザーで使っているときや、パソコンにパスワードを設定しているときは、シングルユーザーでパスワードを設定しないでパソコンを使っているときと、録画・視聴予約後に設定できるパソコンの電源状態は異なります。

	パソコンの電源状態		
	スタンバイ状態	休止状態	電源切
シングルユーザー パスワードあり	○	○	×
シングルユーザー パスワードなし	○	○	○
複数ユーザー パスワードあり	○	○	×
複数ユーザー パスワードなし	○	○	×

！チェック

インスタント機能搭載モデルでは、録画予約をおこなった後、電源の状態がスタンバイ状態または休止状態になるように設定していると、その間インスタント機能で起動することができません。

PART 4

一歩すすんだ テレビ操作

視聴予約をする

視聴予約をすると、設定した時間に、予約した番組が表示されます。

- 1  (番組表)をクリック 
 (番組表)をクリックし、番組表切替タブから予約する放送の種類をクリック 
- 2 番組表から予約する番組を決めて  (予約)をクリック
- 3 「実行モード」欄の「視聴」をクリックして  にする



録画予約について→PART3の「おてがる予約をする」(p.41)



予約設定

ソース(🅞) 地上デジタルテレビ チャンネル(🅞) T10H-NHK4総合1・東京

番組名(🅞)

日時

2003年12月

日	月	火	水	木	金	土
🅞	1	2	3	4	5	6
7	8	9	🅞	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

開始時刻(🅞) 17:22:00

終了時刻(🅞) 18:00:00

時間 38分00秒

繰り返し

一回のみ(🅞) 毎日(🅞) 毎週-曜日指定(🅞)

日 月 火 水 木 金 土

実行モード

録画(🅞) 視聴(🅞)

画質

デジタルハイビジョン放送 (MPEG2-TS 21Mbps)

録画可能時間 (ドライブ) スタンダード40時間16分/ハイビジョン23時間00分/データ219時間40分

シークレット予約(🅞)

詳細設定(🅞) OK キャンセル

- 4 必要に応じてその他の設定を変更し「OK」をクリック
- 5  (番組表)をクリック

テレビ画面に戻ります。

これで、視聴の予約ができました。

■ 予約視聴の時間までパソコンを使わないときは

予約視聴の時間までパソコンを省電力状態にしたり電源を切ったりするときは、次の設定をおこなってください。

1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリック

2 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリック

3 「電源オプション」をクリック

「電源オプションのプロパティ」画面が表示されます。

4 「詳細設定」タブの「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」をにして「OK」をクリック

5 「パフォーマンスとメンテナンス」を閉じる

6 「スタート」-「コントロールパネル」をクリック

7 「デスクトップの表示とテーマ」をクリック

8 「スクリーンセーバーを選択する」をクリック

「画面のプロパティ」が表示されます。

9 「パスワードによる保護」がになっているときは、クリックしてにし、「OK」をクリック



10 「デスクトップの表示とテーマ」を閉じる

これで設定は完了です。

！チェック

この設定を変更するには、パソコン起動時に、コンピュータの管理者権限を持ったユーザーアカウントでログインしてください。制限付きユーザーアカウントやGuestアカウントでは手順4で設定を変更できません。

すでに地上アナログ放送(SmartVision)を視聴するためにこの設定をおこなっている場合は、この設定は必要ありません。

！チェック

複数ユーザーでユーザーの簡易切り替えを使用しているときは、「パスワードによる保護」が「再開時による画面に戻る」になっています。同じようにクリックしてにしてください。

PART 4

一歩すすんだ テレビ操作

ラジオ放送、有料放送について



BS・110度CSデジタル放送では、ラジオ放送、有料放送も楽しめます。

ラジオ放送を聴く

BS・110度CSデジタル放送では、テレビ番組だけでなくラジオ番組も放送されています。番組表からラジオ放送局の番組を選んでダブルクリックしてください。
番組によっては、映像もいっしょに楽しめます。

！チェック

ラジオ放送、有料放送はBS・110度CSデジタル放送のみのサービスです。

！チェック

- 映像が表示される番組の場合、表示されるまでにしばらく時間がかかることがあります。
- タイムシフトモードでは、ラジオ放送の映像を受信することができません。ラジオ放送の映像は、ライブモードで視聴してください。

有料放送を見る

BSデジタル放送では、WOWOWやスターチャンネルなどが有料放送をおこなっています。110度CSデジタル放送では、スカパーフェクTV!110(CS1、CS2)がサービスをおこなっており、毎月の基本料金と、チャンネルパック月額視聴料金を支払う必要があります。有料放送を受信するためには別途契約が必要です(すでに契約済みの場合は不要です)。詳しくは、各放送局にお問い合わせください。

■ PPV(ペイ・パー・ビュー)を見る

PPV(ペイ・パー・ビュー)は、番組単位でご購入できる有料番組のことです。PPV(ペイ・パー・ビュー)の番組を選んだときは、番組購入確認の画面が表示されます。

録画できる番組の場合は「録画購入する」、「購入しない」のどちらかを選んでください。

録画不可の番組の場合は「視聴購入する」、「購入しない」のどちらかを選んでください。

PPV(ペイ・パー・ビュー)のうち有料(追加料金)で録画できる番組の場合は、番組購入確認の画面が表示されます。

「視聴購入する」、「録画購入する」、「購入しない」のいずれかを選んでください。

詳しくは、オンラインマニュアルの「BS・110度CSデジタル放送を見る」-「テレビ番組・ラジオ番組を見る」-「PPV(ペイ・パー・ビュー)を見る」をご覧ください。

！チェック

- PPV(ペイ・パー・ビュー)はライブモードでご購入ください。ご購入後に、タイムシフトモードに切り換えることもできます。
- プレビュー中(番組購入前に視聴できる期間)に番組をご購入されなかった場合は、プレビュー終了後映像が表示されなくなります。
- 録画可能な番組で、プレビュー期間が終わった後も録画を続けたい場合は、プレビュー中に番組をご購入ください。ご購入されずに録画を続けた場合、プレビュー終了後は映像のない黒画面が録画されます。

PART 4

一歩すすんだ テレビ操作

その他の番組サービスについて

デジタル放送には、ほかにも字幕放送などいろいろなサービスがあります。

字幕や副音声などのサービスを利用する

字幕放送や、マルチビューなどのサービスに対応した番組では、サービス切り換えボタンをクリックして利用できます。
サービスには、次の6つがあります。

サービス	内容
マルチビュー	マルチビューテレビ(1つの番組内で、関連する複数の番組を放送するサービス)で、番組を切り換えます。
音声	主音声/副音声などがある番組で、音声を切り換えます。
映像	複数の映像がある番組で、映像を切り換えます。
データ	複数のデータ放送がある番組で、データ放送を切り換えます。
字幕	字幕放送で、字幕を切り換えます。
文字スーパー	文字スーパーを受信したときに、表示と非表示を切り換えます。

1 アドバンスモードの  (地上D) をクリック 
アドバンスモードの  (BS/CS) をクリック 

2 サービス切り換えボタンから、利用したいサービスをクリック



詳しくは、オンラインマニュアルをご覧ください。

SmartVision DGの場合



オンラインマニュアルの「地上デジタル放送をもっと楽しむ」-「いろいろな番組サービスを利用する」

SmartVision BSの場合



オンラインマニュアルの「BS・110度CSデジタル放送をもっと楽しむ」-「いろいろな番組サービスを利用する」

！チェック

番組がサービスに対応していない場合は、ボタンをクリックできません。

📌ポイント

音声は、リモコンの【音声切換】を押しても切り換えることができます。

📖参照

リモコンの使い方について→付録の「リモコンで操作する」(p.84)

PART

5

Q&A

テレビがうまく見られないときやソフトがうまく動かないときは、このPARTをご覧ください。
オンラインマニュアルの「困ったときには」も併せてご覧ください。

テレビや録画した番組を見ようとして問題が起きたときは、ここをご覧ください。

SmartVision DG、SmartVision BSが起動できない

■ ほかの映像を表示するソフトが起動していませんか？

「SmartVision (チャンネル設定ユーティリティを含む)」、「SmartVision DG」、「SmartVision BS」、「bitcast browser (添付モデルのみ)」、「もじぞう (添付モデルのみ)」、「WinDVD 5 for NEC」、「MediaGarage」など、映像を表示するソフトは同時に使用することはできません。起動しているソフトをいったん終了させた後、使いたいソフトを起動してください。

■ ほかのユーザーがログオンしてSmartVision DG、SmartVision BS、SmartVisionなどのソフトを起動していませんか？

複数のユーザーアカウントを設定している場合、ほかのユーザーがログオンしてソフトを起動している場合があります。ほかのユーザーがログオンしていないか確認してください。「スタート」-「ログオフ」をクリックして、「Windowsのログオフ」画面で「ユーザーの切り替え」をクリックします。ログオンしている場合には、ユーザー名の下に「x個のプログラムを実行しています」と表示されます。

テレビが映らない、SmartVision DGのチャンネルスキャンで放送局が見つからない

■ アンテナは正しく接続されていますか？

アンテナを接続してください。接続については、PART 1の「アンテナ線を接続する」(p.6)をご覧ください。

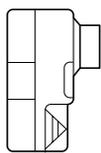
■ アンテナの向きが悪い、またはアンテナとの接続が長くありませんか？

アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなどの対策をおこなうと、受信状態が改善されることがあります。

■ アンテナ線の接続に使用しているのは
ネジタイプのF型コネクタプラグですか？

アンテナケーブルとパソコン本体の接続には、ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。ほかのものでは、正しく受信できない場合があります。

F型コネクタプラグの形状



箱型など



ネジタイプ

■ ケーブルとF型コネクタプラグの接触が
悪くなっていませんか？

『準備と設定』付録の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」をご覧ください。F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。

■ 本体とディスプレイは正しく接続されていますか？

本体とディスプレイを正しく接続してください。接続については『準備と設定』またはディスプレイのマニュアルをご覧ください。

■ パソコンをお使いの場所は地上デジタル放送の
サービスエリア内ですか？



パソコンをお使いの場所がサービスエリアに含まれているかどうか、アンテナレベルチェックで各チャンネルの受信状況を確認してください。

■ お使いのアンテナはUHF帯に対応していますか？



地上デジタル放送は、UHF帯の電波を使っています。お使いのアンテナがUHF帯に対応しているか確認してください。また、アンテナが地上デジタル放送を送信している電波塔に向いているかどうかも確認してください。ケーブルテレビなどをお使いの場合は、受信できるかどうか、ケーブルテレビ事業者にお問い合わせください。

■ B-CASカードはセットされていますか？

本パソコン添付のB-CASカードがなければ、地上デジタル放送、衛星デジタル放送を視聴できません。PART1の「ICカードBOXを接続する」(p.9)をご覧ください。B-CASカードをセットしてください。



アンテナ線にF型コネクタプラグを取り付ける→『準備と設定』付録の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」

音が出ない、音が大きすぎる

■ 音量を調節してください。

PART2の「音量を調節する」(p.27)をご覧ください。

■ パソコン本体とディスプレイがオーディオケーブルでつながっているか確認してください。

接続については『準備と設定』をご覧ください。

■ 「ボリュームコントロール」画面でミュート(消音)の確認と音量の調節をしてください。

！チェック

SmartVision DG、SmartVision BSの音量は、「ボリュームコントロール」(または「Volume Control」)の「補助入力」と連動しています。「ボリュームコントロール」の表示は、機種によって異なります。「補助入力」は標準の状態では表示されません。「オプション」-「プロパティ」-「表示するコントロール」から選んでください。

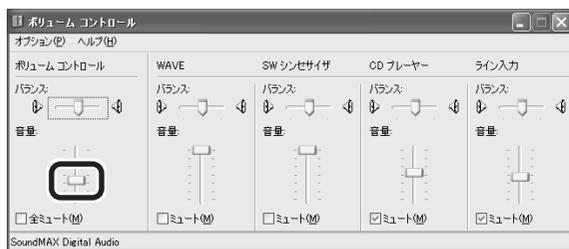
1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「エンターテインメント」-「ボリュームコントロール」をクリック

2 「ボリュームコントロール」で全ミュートがになっているときはクリックしてにする

になっていると音が出ません。音を出したいときはクリックして にします。



さらにスライダー()を上下にドラッグして、音量を調節してください。調節したら、右上の  をクリックして、画面を閉じてください。



映像が乱れる(コマ落ちする)

■ ほかのソフトが起動していませんか？

パソコンのCPU使用率が高くなるとコマ落ちが発生しやすくなります。ほかのソフトを終了してから起動してください。

■ マカフィー・ウイルススキャンの設定を変更してください。

次の手順でコマ落ちを軽減することができます。

- 1 通知領域にあるを右クリック
- 2 「VirusScan」-「オプション」をクリック
- 3 「ActiveShield」タブの「詳細設定」をクリック
- 4 「スキャンするファイルタイプ」の「プログラムファイルと文書のみ」をチェックする
- 5 「OK」をクリック
- 6 「OK」をクリック

■ マカフィー・ウイルススキャンの自動アップデート確認で、コマ落ちしたり音飛びすることがあります。

次の手順をおこなってください。

- 1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリック
- 2 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリック
- 3 「タスク」をクリック
- 4 「タスク」の画面で、タスク名の一覧から「McAfee.comアップデートの確認([ユーザー名])」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリック
- 5 「タスク」タブの「実行する(スケジュールされたタスクは指定の時間に実行されます)」をクリックしてにする
- 6 「OK」をクリック
- 7 ログインしているすべてのユーザーの「McAfee.comアップデートの確認([ユーザー名])」について、手順1～6を繰り返して、スケジュールを無効にする

[ユーザー名]の部分には、登録しているユーザー名が表示されます。

●手動でアップデートの確認をする

「McAfee.comアップデートの確認([ユーザー名])」を無効にしたときは、次の手順で、随時更新を手動で確認してください。

- 1 パソコンがインターネットに接続されていることを確認する
- 2 通知領域にある (McAfee VirusScanのアイコン)を右クリックして表示されるメニューから「更新」をクリック
- 3 「McAfee SecurityCenterの更新」画面で「今すぐ確認する」をクリック

●McAfee.comアップデートの確認を有効に戻す

- 1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリック
- 2 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリック
- 3 「タスク」をクリック
- 4 「タスク」の画面で、タスク名の一覧から「McAfee.comアップデートの確認([ユーザー名])」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリック
- 5 「タスク」タブの「実行する(スケジュールされたタスクは指定の時間に実行されます)」をクリックしてにする
- 6 「OK」をクリック
- 7 スケジュールを無効にしたすべてのユーザーの「McAfee.comアップデートの確認([ユーザー名])」について、手順1～6を繰り返して、スケジュールを実行する

■ 映像優先モードに設定してください。

データ放送や番組情報を受信していると、コマ落ちが発生する場合があります。映像を優先させたいというときは、次の手順で設定をおこなってください。

- 1 映像が表示されているところで右クリック
- 2 表示されたメニューの「映像優先モード」をクリック

●チェック

- 「McAfee.comアップデートの確認([ユーザー名])」を無効にすると、McAfee VirusScanのアップデート情報が自動的に確認されなくなります。
- アップデートの確認は番組を視聴していないときにおこなってください。

●チェック

アップデートの確認は番組を視聴していないときにおこなってください。

📌ポイント

設定を解除する場合は、上記と同じ手順で操作をおこなって、「映像優先モード」のチェックを外してください。なお、番組が切り換わったときやチャンネルを切り換えたとき、SmartVision DGやSmartVision BSを再起動したときなどには、設定は自動的に解除されます。

■ ハードディスクの空き容量は十分ありますか？

ハードディスクの空き容量を確認してください。
ハードディスクに、映像を録画するのに十分な空き容量がないと、録画できないことがあります。
不要な映像データなどを消去して、十分な容量を確保してください。

■ 録画できる番組ですか？

番組によっては、録画ができないものがあります。番組表の「番組情報」を見ると、録画可能かどうかわかります。
その他、録画についての詳しい情報は、PART3の「録画について」(p.34)をご覧ください。



番組情報を見る→PART3の「番組表の使い方」(p.39)

PART 5 Q&A

視聴予約や録画予約ができないときには

予約をしたときに問題が起きたときは、ここをご覧ください。

予約設定ができない

■ 予約が重なっていませんか？

SmartVisionなどの映像を表示するソフトは、同時に起動することができません。録画・視聴予約が、SmartVisionなどの視聴予約と時間帯が重複していないか確認してください。重複している場合は、SmartVisionなどの視聴予約を取り消してください。

■ ほかのユーザーが「シークレット予約」で予約していませんか？

ほかのユーザーがシークレット予約で予約していると、予約ができません。



参照

予約の重複について→PART3の「予約するときの注意」(p.45)

視聴予約した番組が開始されない

■ 省電力状態やスクリーンセーバーからの復帰時に、パスワードの確認画面が表示されない設定になっていますか？

視聴予約機能を利用するために、省電力状態やスクリーンセーバーからの復帰時に、パスワードの確認画面を表示しない設定にする必要があります。PART4の「予約視聴の時間までパソコンを使わないときは」(p.66)をご覧ください。設定をおこなってください。

■ パソコンの電源を切っていませんか？

ご購入時の状態では、電源を切った状態から予約時刻にパソコンを自動起動することができません。パソコンを終了するときは、「スタート」-「終了オプション」-「スタンバイ」(または「休止状態」)を選択して、電源を切らず省電力状態にしてください。

パソコンに登録したユーザーが一人だけで、かつパスワードを設定していない場合は、次の手順で、電源を切った状態からでも予約した時刻にパソコンを自動起動するよう設定できます。

1 (設定)をクリック

2 設定ウィンドウの「録画／再生／予約」アイコンをクリックし、「予約」タブをクリック

3 「予約録画/予約視聴/番組表受信開始前にパソコンを自動起動する。」のチェック欄を☑にする

■ パソコンに複数のユーザーを登録したり、Windowsのログオン時のパスワードを設定していませんか？

パソコンに複数のユーザーを登録していたりパスワードを設定している場合にパソコンの電源を切ると、予約機能(予約録画、予約視聴、番組表受信)を実行することはできません。

この場合は、パソコンを終了させるときにパソコンの電源を切らずに省電力状態(スタンバイ状態、休止状態)にしてください。

■ 「結果リスト」で予約実行結果を確認してください。

「結果リスト」に予約実行結果が表示されます。予約録画が失敗すると「結果」の欄に「●失敗」と表示されます。結果の詳細を見たい番組をクリックすると、画面上部に結果の詳細が表示されます。

■ パソコン内蔵の時計は正確ですか？

パソコン内蔵の時計の時刻が放送波の時刻と大きくずれていると、番組が正確に録画されない場合があります。パソコン内蔵の時計がずれている場合は、ノーマルモードのときに画面右下に表示される時刻表示部をクリックしてパソコン内蔵の時計の時刻を放送波の時刻と合わせてください。

■ 番組編成が変わっていませんか？

次のようなときは録画されません。

- 番組表が更新され、予約した番組の放送がなくなった。または、予約時の番組情報と一致しなくなった。
- 前の番組の延長や臨時番組の放送などで、予約した番組の開始時刻が3時間以上遅れた。

「予約設定」画面の「詳細設定」で、予約した番組の開始時刻や終了時刻が変わったときに変更後の時刻に追従して録画するように設定できます。

！チェック

電源を切った状態や省電力状態から自動起動して予約を実行した後、ふたたびパソコンの電源を切る、または省電力状態にするときは、設定ウィンドウの「予約録画/予約視聴/番組表受信終了後の電源設定」で設定してください。

📖 参照

予約実行結果を確認する→PART3の「予約の結果を確認する」(p.44)

📖 参照

「予約設定」画面の詳細設定について→オンラインマニュアルの「番組表から予約する」-「予約する」-「番組表を使って予約する」

VIDEOリストに録画した番組が見あたらない

■ 録画が失敗していませんか？

なんらかの事情で予約録画が失敗した場合は、VIDEOリストに表示されません。

予約録画が成功しているかどうかは、結果リストで確認できます。

■ 「シークレット予約」で録画していませんか？

シークレット予約で録画すると、ほかのユーザーアカウントでログオンしたときには、番組名に「シークレット録画」と表示されます。録画したユーザーでログオンすると、番組名などが表示されます。

■ 録画した番組をほかのユーザーが移動 または削除していませんか？

パソコンを複数の人(マルチユーザー)で使っている場合、VIDEOリストにはすべてのユーザーの録画した番組が表示され、録画したユーザー以外の人でも、番組を別のフォルダに移動したり、削除できます。ほかのユーザーが番組を移動したり削除していないか、確認してください。



参照

予約実行結果を確認する→PART3
の「予約の結果を確認する」(p.44)

データ放送／番組表などの受信が うまくいかないときには

データ放送や番組表を見ようとして問題が起きたときには、ここをご覧ください。

受信できない

■ アンテナは正しく接続されていますか？

アンテナの接続を確認してください。アンテナの接続については、PART1の「アンテナ線を接続する」(p.6)をご覧ください。

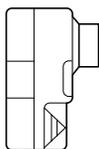
■ アンテナの向きが悪い、またはアンテナとの接続が長くありませんか？

アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなどの対策をおこなうと、受信状態が改善されることがあります。

■ アンテナ線の接続に使用しているのはネジタイプのF型コネクタプラグですか？

アンテナケーブルとパソコン本体の接続には、ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。ほかのものでは、正しく受信できない場合があります。

F型コネクタプラグの形状



箱型など



ネジタイプ

■ ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪くなっていますか？

『準備と設定』付録の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」をご覧ください。F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。

参照

- データ放送について→PART2の「データ放送を見る」(p.30)
- 番組表について→PART3の「番組表を使う」(p.36)

参照

アンテナ線にF型コネクタプラグを取り付ける→『準備と設定』付録の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」

データ放送が表示できない

■ データ放送をおこなっているチャンネルになっていますか？

データ放送をおこなっている番組かどうか確認してください。データ放送をおこなっている場合は、画面右下のインジケータに「データ連動放送中」と表示されています。

■ タイムシフトモードになっていませんか？

タイムシフトモードでは、データ放送の表示ができません。データ放送を見る場合は、ライブモードに切り替えてください。

■ タイムシフトモードで録画した番組を再生していませんか？

タイムシフトモード中や、タイムシフトモードで録画した番組を再生して見る場合、データ放送の表示ができません。

リモコンを操作しても反応がない、動きが悪い

■ リモコンの電池は正しく入れてありますか？
また、電池が切れていませんか？

乾電池を正しく入れてあるか確認してください。正しく入れてもうまく動かないときは、乾電池が切れているか、乾電池の残量が少なくなっています。その場合は、乾電池を新しいものに入れ替えてください。

■ リモコンを使用する範囲は正しいですか？

リモコン信号は、パソコンの液晶ディスプレイ、リモコン用受信ユニットのリモコン受光部で受信されます。パソコンから離れすぎている、リモコン信号をさえぎるようなものがある、など、リモコンを使用する範囲や周囲の環境によって、リモコンが正しく動作しない場合があります。使用する範囲や環境を変えてみてください。

■ 操作するソフトの画面が一番前に表示されていますか？

SmartVision DGを操作するときは、SmartVision DGの画面が、SmartVision BSを操作するときは、SmartVision BSが一番前に表示されていないと、リモコンが正しく動作しません。リモコンで操作するときは、操作するソフトの画面が一番前に表示してください。

リモコンに飲み物をこぼしてしまった

■ リモコンの使用を中止して、次のように対処してください。

やわらかい布などで水分をふき取ります。内部に入ってしまったときは、乾電池を取り出し、水分が乾くのを待ってからお使いください。乾いた後で、ボタンを押しても動作しないなどの不具合があるときは、NEC 121コンタクトセンターにお問い合わせください。



参照

乾電池の入れ方→『準備と設定』



参照

- リモコンを使用する範囲や環境について→『MediaGarage操作ガイド』
- リモコン受光部について→液晶ディスプレイのマニュアル



チェック

ジュースなどをこぼしたときは、きれいにふき取っても内部に糖分などが残り、故障することがあります。



参照

NEC 121コンタクトセンターへのお問い合わせについて→『活用ブック』

パソコンの電源が勝手に入ってしまう**■ 予約時刻ではありませんか？**

設定によっては、予約録画、予約視聴、番組表受信の予約をしていると、予約時刻の約8分前にパソコンが自動的に起動して、予約に備えます。予約内容を確認してください。

電源を切った状態から自動的にパソコンを起動させたくない場合は、PART4の「予約実行後の動作を設定する」(p.63)をご覧ください。設定を変更してください。

付 録

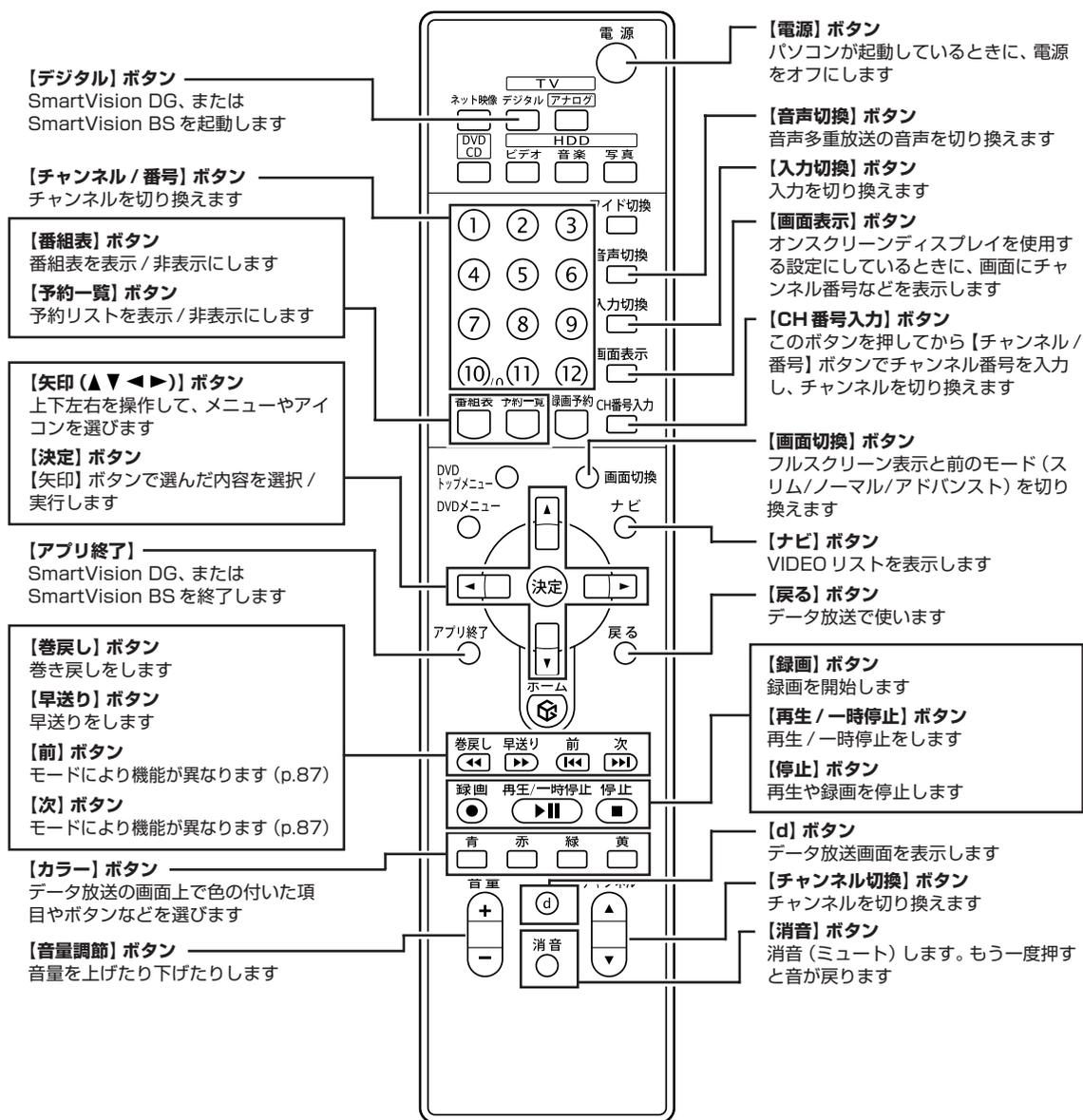
リモコンを使って操作できます。
パソコンを破棄・譲渡するときに、SmartVision DG、
SmartVision BSに保存されている個人情報を消去する方法
についても説明しています。

リモコンで操作する

このパソコンに添付されているリモコンを使って、SmartVision DGやSmartVision BSの操作ができます。

デジタル放送を見るときに使用するボタン

ここでは、SmartVision DG、SmartVision BSで使用するリモコンの主なボタンを紹介します。



■ リモコン使用時の注意

リモコンを操作したときに出力されるリモコン信号は、液晶ディスプレイ、リモコン用受信ユニットのリモコン受光部で受信されます。リモコン受光部の位置は、お使いの機種、モデルによって異なります。



リモコン用受信ユニットの接続方法について→「VALUESTAR Gシリーズ」をご購入いただいたお客様へ」

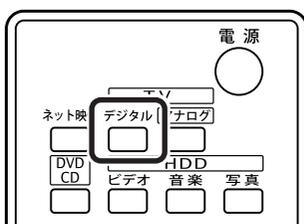
リモコンで起動/終了する

リモコンを使って、離れたところからSmartVision DGまたはSmartVision BSの起動/終了ができます。

■ SmartVision DG、SmartVision BSを起動する

ここでは、SmartVision DGを起動してみます。

1 リモコンの【デジタル】を押す



「リモコンの設定」が表示されます。

2 「地上デジタル」を選んで【決定】を押す

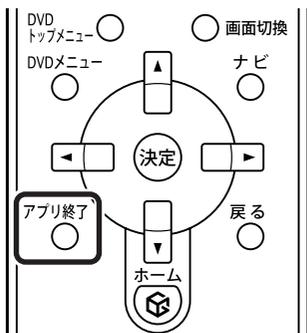


SmartVision DGが起動します。

「BS/CS」を選ぶとSmartVision BSが起動します。

■ 終了は【アプリ終了】で

SmartVision DG、SmartVision BSの終了は、リモコンの【アプリ終了】を押します。



パソコンの電源が入っていない場合は、本体またはキーボードの電源スイッチを押して電源を入れ、Windowsを起動してください。パソコンがスタンバイまたは休止状態になっているときも、電源スイッチを押して通常の状態に復帰させてください。



リモコンユーティリティで設定を変更できます。リモコンユーティリティは、「スタート」-「すべてのプログラム」-「リモコンの設定」-「リモコンの設定ユーティリティ」をクリックして起動できます。

リモコン操作一覧

SmartVision DG、SmartVision BSの起動時には、リモコンで次のような操作がおこなえます。

●視聴時の操作

機能	リモコンでの操作
チャンネルの切り換え	<ul style="list-style-type: none"> ・①～⑫を押す ・▲、▼を押す ・【CH 番号入力】を押してから①～⑫を押してチャンネル番号を入力する
音量の調節※ ¹	▲、▼を押す
消音 / 消音解除	【消音】を押す
入力切り換え	【入力切換】を押す
番組表表示 / 非表示※ ²	【番組表】を押す
VIDEO リスト表示 / 非表示※ ²	【ナビ】を押す
予約リスト表示 / 非表示※ ²	【予約一覧】を押す
オンスクリーンディスプレイ表示 / 非表示	【画面表示】を押すと画面にチャンネル番号などが表示される(オンスクリーンディスプレイを使用する設定の場合のみ)
録画開始	<ul style="list-style-type: none"> ●を押す (押すごとに「エンドレス (停止を押すまで録画)」→「番組終了まで録画」→「15分録画」→「30分録画」→「60分録画」→「90分録画」→「120分録画」→「エンドレス」…と変わります)
録画停止	●を押す
フルスクリーンと前モード(スリム / ノーマル / アドバンスト)の切り替え※ ³	【画面切換】を押す
音声多重放送の音声の切り替え(主音声 / 副音声)	【音声切換】を押す
データ放送視聴時の画面操作に対応	【d】、【カラー】、【決定】、【戻る】を押す、【矢印(▲▼◀▶)】を押す

※ 1 : 【音量調節】は、Windows の「ボリュームコントロール」と連動しています。SmartVision DG、SmartVision BS に表示される VOL は、変化しません。

※ 2 : スリムモードおよびフルスクリーンモードでは、番組表 / VIDEO リスト / 予約リストを表示することができません。

※ 3 : 番組表 / VIDEO リスト / 予約リストを拡大表示している場合は、フルスクリーンへ切り換えられません。

●タイムシフトモード／録画中／録画番組再生中の操作

機能	リモコンでの操作
巻き戻し	 を押す (押すごとに3倍→10倍→50倍→3倍…と速度が変わります)
早送り	 を押す (押すごとに3倍→10倍→50倍→3倍…と速度が変わります)
15秒バックスキップ	 を押す
15秒スキップ	 を押す
再生／一時停止*	 を押す
停止	 を押す

※：録画番組の再生は、【ナビ】を押し【矢印(▲▼)】で選んで【決定】で指定できます。

●番組表表示中の操作

機能	リモコンでの操作
番組表の日付変更	  を押す

パソコンを廃棄したり、ほかの人に譲渡するときに、SmartVision DG、SmartVision BSに保存されている個人情報を消去する必要があります。

次の内容が消去されます。設定ウィンドウで設定した内容はすべてご購入時の状態に戻ります。

- ・ データ放送で使用していた個人情報やポイント
- ・ 受信済みのメール／掲示板の内容
- ・ 予約結果リストの内容
- ・ しおりリストの内容
- ・ 番組購入履歴(SmartVision BS)
- ・ 番組購入金額(SmartVision BS)

！チェック

この方法で消去するのは、データ放送で使用するSmartVision DG (SmartVision BSで消去した場合はSmartVision BS)に関する個人情報です。個人情報の中には、ゲームのポイントなども含まれます。

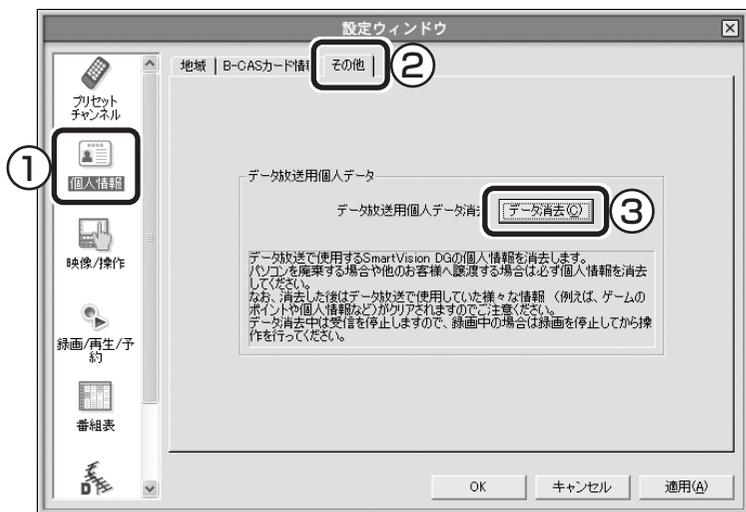
データを消去する

1 (設定)をクリック

「設定ウィンドウ」が表示されます。

2 データ消去の設定をする

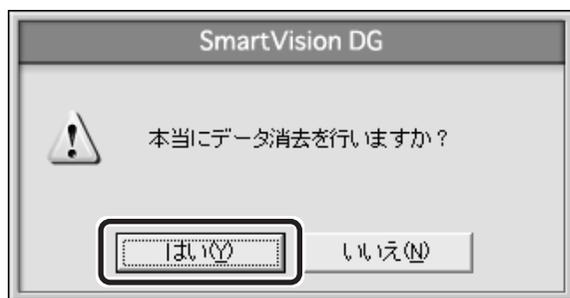
- ①「個人情報」をクリック
- ②「その他」タブをクリック
- ③「データ消去」をクリック



「本当にデータ消去を行いますか？」と表示されます。

3 「はい」をクリック

保存されている個人情報が消去されます。



消去が完了すると、「データ消去を行いました。」と表示されます。

4 「OK」をクリック

SmartVision DGの場合は、ソフトが終了します。SmartVision BSの場合は、「設定ウィンドウ」に戻ります。

5 「OK」をクリック

これで、個人情報の消去が完了しました。

英数字

5.1ch	27
B-CASカード	10
BS・110度CSデジタル放送	巻頭, 2
CAS	10
DVD-R	53, 55
F型コネクタプラグ	5, 6
ICカードBOX	4, 9
PPV(ペイ・パー・ビュー)	67

あ行

アドバンスモード	26
アンテナ線	6
アンテナの設定	14, 18
一時停止	46, 58
エクスポート	50
おてがる予約	40
音量の調節	27

か行

キーボード	31
ケーブルテレビ	5
検索	60
限定受信システム	10

さ行

再生	46
さかのぼり録画	57
視聴予約	65
自動起動	63
字幕放送	68
省電力状態	42, 63
スリムモード	26

た行

タイムシフトモード	57
地上アナログ放送	巻頭, 2
地上デジタル放送	巻頭, 2
チャンネル	12, 28
データ放送	30, 68

な行

ノーマルモード	26
---------------	----

は行

ハードディスク	34
パスワード	63, 66
早送り	46, 58
番組情報	39
番組表	36, 40
副音声	68
フルスクリーンモード	26
ボリュームコントロール	72

ま行

巻き戻し	46, 58
マルチビュー	68
文字スーパー	68

や行

有料放送	67
予約	40, 60, 62, 63, 65, 76
予約の確認	43
予約の結果	44
予約の取り消し	43
予約の変更	43

ら行

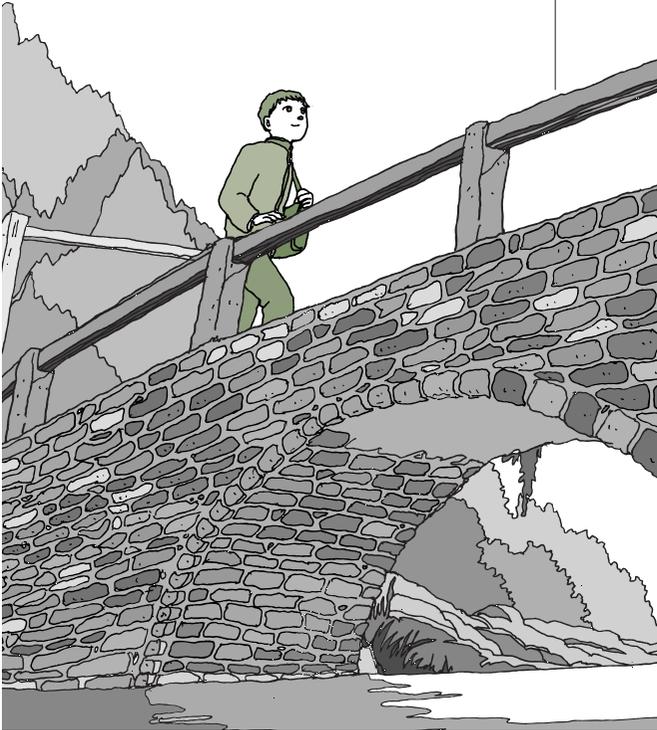
ライブモード	57
ラジオ放送	67
リモコン	31, 84
録画	29, 34, 40, 57
録画予約	40, 60, 62

MEMO

MEMO

VALUESTAR

デジタル TVモデルガイド



* 8 1 0 6 0 1 4 6 4 A *

初版 2005年9月

NEC

853-810601-464-A

Printed in Japan

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1 (ゲートシティ大崎 ウエストタワー)

このマニュアルは、再生紙(古紙率:表紙70%、本文100%)を使用しています。